

呉市教育委員会会議録
(令和元年8月23日臨時会)

呉市教育委員会

呉市教育委員会会議録
令和元年8月23日臨時会

- 1 開催日時 令和元年8月23日(金) 9:00開会
16:54閉会
- 2 開催場所 201～203会議室(呉市役所2階)
- 3 出席委員 教育長 寺本有伸
教育長職務代理者 森尾敬介
委員 船尾慎
委員 佐々木元
委員 小谷眞喜子 欠席委員なし
- 4 出席職員 教育部長 小川 聡
教育部副部長 坂口直美
教育総務課長 安倍広志
学校教育課長 高橋伸治
学校安全課長 棚田隆志
学教教育課主幹 安部ほづみ
教育総務課主査 上野美帆
学校教育課主査 久保由佳利
学校教育課指導主事 本谷彰弘
学校安全課主査 伊藤賀世
学校安全課主査 森島 隆
学校安全課指導主事 久間 勇人
- 5 説明員 西山光人(呉高等学校校長), 大平栄子(両城中学校校長), 藤原敏宏(広中央中学校校長), 久保好寛(白岳中学校校長), 土井忠則(東畑中学校校長), 竹上和徳(呉中央中学校校長), 野崎倫子(郷原中学校校長), 九十九尚志(横路中学校校長), 松田光弘(警固屋中学校校長), 湊和昭(阿賀中学校校長), 坂田恭一(広南中学校校長), 小野結実(原小学校校長), 玉理一也(昭和西小学校校長), 高橋智子(音戸小学校校長), 藤本芳英(宮原小学校校長), 大塚加奈(荘山田小学校校長), 森重真由美(三坂地小学校校長), 金本健司(倉橋小学校校長), 山根久恵(豊小学校校長), 藤井誠(広小学校校長), 枝長真智子(吉浦小学校校長), 山田幸治(川尻小学校校長)
- 5 傍聴者 20人
- 6 日 程
(1) 会期決定について
(2) 前回会議の報告

- (3) 教議第42号 令和2年度使用教科用図書（呉市立呉高等学校）の採択について
- (4) 教議第43号 令和2年度使用教科用図書（小・中学校特別支援学級用）の採択について
- (5) 教議第44号 令和2年度使用教科用図書（中学校（「特別の教科 道徳」を除く。））の採択について
- (6) 教議第45号 令和2年度使用教科用図書（小学校）の採択について

(9:00)

教 育 長 それでは、委員の2分の1以上の出席をいただいておりますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定により、これより臨時会を開会します。

日程第1の「会期決定について」を議題とします。

お諮りします。会期は、本日1日としたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしと認めます。

よって会期は、本日1日と決定されました。

本日の会議録署名委員は、佐々木委員・小谷委員にお願いいたします。

それでは、日程第2の「前回会議の報告」を求めます。

上 野 主 査 (令和元年8月22日定例会について報告)

教 育 長 本日提出された各議題の教科用図書の採択につきましては、今年度も、透明性の確保に重きをおいて公開としたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、本日の議題についてはそのように決定されました。

教議第42号 令和2年度使用教科用図書（呉市立呉高等学校）の採択について

教 育 長 それでは、日程第3号の教議第42号「令和2年度使用教科用図書（呉市立呉高等学校）の採択について」を議題とします。

採択に入る前に、選定委員長から総括説明を求めます。

西 山 校 長 それでは、教議第42号「令和2年度使用教科用図書（呉市立呉高等学校）の採択について」御説明いたします。

まず、呉高等学校の教育課程等について、簡単に御説明いたします。

呉高等学校は総合学科で、進学から就職まで様々な進路希望をもった生徒が入学してまいります。この多様な進路希望に対応できる教育課程を編成しています。

お配りしておりますパンフレットの呉市立呉高等学校平成30年度学校案内をお開きください。見開きの左ページの上の部分、平成31年度入学生教育課程表（予定）を御覧ください。1年次では、音楽、美術、書道の芸術選択科目以外は、全員が共通の科目を履修し、2年次からは薄い黄色に印刷された選択科目が入ってまいります。ページ中央には、系列と選択科目を示しております。

このように、幅広く用意された選択科目から、それぞれの進路希望に応じた科目を選択し、生徒の進路実現を図ることができるようにしている点に特徴があります。

続いて、今年度の採択の方針について、簡単に説明いたします。

教議第42号の資料を御覧ください。

1、2ページには「呉市教科用図書の採択に関する規程」、3ページには「令和2年度に呉市立呉高等学校で使用する教科用図書の採択に係る基本方針につい

て」、4ページには「呉市立呉高等学校教科用図書採択手続要領」、5ページには「教科用図書採択の手順【呉高等学校】」をお示ししております。

資料の6ページを御覧ください。令和2年度に使用する高等学校用教科書の種類数、点数一覧でございます。

呉高等学校の教科書選定に当たりましては、このページに掲載されている第1部の教科書から選定を行っております。

8ページを御覧ください。今年度の選定委員会等についてをまとめたものでございます。選定委員会は、校長、教頭、学校関係者評価委員2名、学校評議員1名の計5名で構成し、2にありますとおり選定委員会を2回開催いたしました。2回の会合には呉市教育委員会事務局の職員も参加していただきました。

それでは、教議第42号の最初のページを御覧ください。このページと次のページにかけてお示ししておりますものが、選定委員会が選定した教科用図書の一覧でございます。本日は、これらの教科書について一括し、採択していただきたいと存じます。

総括説明は以上でございます。

教 育 長 総括説明について、御質問がありましたらお願いいたします。

(なしの声)

教 育 長 それでは、先ほどの総括説明を受けまして、呉高等学校で令和2年度に使用する教科用図書につきましては、一括して採択することにしたいと思います。これに御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、呉高等学校で令和2年度に使用する教科用図書につきましては、一括して採択することに決定されました。

それでは、選定委員長の説明を求めます。

西 山 校 長 それでは、令和2年度使用教科用図書選定理由書を基に選定した、教科書の特徴について、御説明いたします。

資料の9ページをお開きください。始めに、国語総合を例に、まとめ方について御説明いたします。使用学年欄には、大きく3種類の書き方をしております。数字は学年を表し、「1必」などのように数字の後に「必」とあるのは、学習指導要領で必履修科目に設定されてあるものを表し、「2・3選」などのように数字の後に「選」とあるのは、選択科目であること、「2・3」などの数字だけのものは、学校の判断で、全員が履修することとしているものをそれぞれ示しております。一番右の欄、選定理由は二段落で構成し、①の段落では、他の発行者と比較しての特徴、②の段落には生徒実態に適しているかという視点から記述しています。全部で、55科目でございます。

55科目の全てを説明できませんので、具体例として3つの科目について、選定した理由を御説明いたします。13ページ下から3つ目、「生物基礎」につきましては、第一学習社の「高等学校改訂生物基礎」を選定しております。他者と比較して説明が冗長にならず、コンパクトで分かり易いという点に大きな特徴があります。

理科は、実験や観察を適切に織り込みながら興味・関心を喚起して、その面白さを伝えていくことができるという点に教科の特性がありますが、本教科書は、

多くの実験や観察について、その手順が図解で示されており、結果の写真も掲載されています。実際に実験、観察を行う上でも有用性は高いのですが、時間の関係でできない場合でも、その結果を視覚的にイメージすることが可能になっていきます。また、章末問題が、短答式のものから、一定の思考を要するものまでバランス良く配置されていること、随所に掲載されているコラムが、探究活動や発展学習に繋がられるように工夫されていること等、幅広い学力層の生徒に対応できることも特色の1つです。こうした理由から適切であると判断して選定しました。

次に、18ページの「コミュニケーション英語Ⅲ」につきましては、桐原書店の「WORLD TREK English Communication Ⅲ New Edition」を選定しております。

本教科書は、7つのレッスンの冒頭に「Visual Story Outline」が掲載されており、視覚的に生徒の興味・関心を高めることができるよう工夫されています。記述内容も標準的で、多様な進路に対応しなければならない本校には、極めて適切だと判断いたしました。

また、各パートに設定されている「Your Opinion」により、ただ内容を受容するに止まらず、自分の意見を明確に持たせることで、深い学びへと繋げることが可能になるのも特色です。

英語学習は、読む、書く、話す、聞く、の4技能をバランス良く身につけることが求められますが、「Real Life Reading」「Real Life Listening」といった教材が多く掲載されており、4技能を身に付けるための授業展開を行いやすい点も優れている点です。

以上のような特徴があることを高く評価し、本教科書を選定しました。

最後に19ページの「家庭基礎」につきましては、大修館の「未来をつくる新高校家庭基礎」を選定しております。

本教科書は、1時間の学習内容が、見開き2ページで構成されており、説明もコンパクトで、紙面もすっきりしていて分かりやすい点に大きな特色があります。

また、項目ごとに学習のねらいが明示されていること、導入時に活用しやすい3択問題が配置されていることで、生徒が学習の見通しを立てやすい構成になっています。合わせて、補足説明や資料がたいへん充実しており、授業はもちろん自学自習にも使いやすいよう工夫されています。

また、テーマスタディー、プラクティスといった多様な実践課題が提示されており、主体的な学習が展開できます。本校が展開している「ESD」に関する章立てもあり、関連資料も充実しています。こういった特徴を備えていることから、本教科書が適切であると判断しました。

以上3つの科目を例として御説明いたしましたが、それ以外の科目につきましても、同様の視点で調査、研究し、使用することが適切であると判断したものでございます。

それでは、しばらく時間をとりますので、教科書を御覧ください。

なお、これから回覧いたします3つの科目の教科書には、説明しました特徴に該当する箇所に付箋を入れております。

(しばらく時間をとる)

それでは、再度、表紙の次のページの議案を御覧ください。教議にありますとおり、各種目の教科書を採択することにつきまして、御審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

教 育 長 これについて、御質問がありましたらお願いいたします。

森 尾 委 員 選定委員は2回実施したことが分かりますが、調査・研究委員会は何回実施したのでしょうか。

西 山 校 長 教科により異なりますが、多いところで11回、少ないところで1回、平均すると4.5回実施しています。

船 尾 委 員 選定委員の説明の中で、家庭科で、多様な実践課題が提示されているとのことでしたが、多様な実践課題とは、例えば具体的にはどのようなものが挙げられますか。

西 山 校 長 教科書の94、95ページを御覧ください。人生の必要経費はいくらかという問いが投げかけられ、ライフイベントと必要経費を調べる学習を展開する流れになっています。総合学科である本校の生徒の中には、卒業後すぐに就職し、自立した生活を始める生徒もいます。そうした生徒にとって、この先のライフプランを考えること、そしてそれらに付随する必要経費について現実的にシミュレーションする学習は、生徒が我がこととして捉えやすく、主体的な学びにつながると考えます。この他にも、「住生活を総合的に検討してみよう」「なりたい私になろう」等、複数の実践課題が設定されています。こういったところが具体的ものとして挙げられます。

教 育 長 感想ですが、家庭科の教科書は絵も多いし、写真も鮮明だと思いました。

佐々木委員 生物基礎の説明で、幅広い学力の生徒が選択しているとのことでしたが、この教科書のどのような部分が、学力に差がある生徒の使用に適しているのか、具体的に教えてください。

西 山 校 長 教科書の44ページを御覧ください。章末問題のうち、3を例に説明します。(1)は「発生した気泡は何か。」と知識を問う、所謂一問一答形式の設問であり、基礎的・基本的な知識が身につけているかどうかを問うものです。それに対し、(2)は文章を読み、その正誤を判断することを求める設問となっており、学習した知識等を応用するものです。このように、章末問題の中に幅広いレベルの問題が設定されており、個々の生徒の理解の度合いに応じて使い分けることが可能です。

教 育 長 選定理由にも、総合学科として課題発見・解決学習というものがあること、選択教科等を含めて、学力の差に幅のある子どもたちであるという実態の中での教科書を選定されており、適正に選定されていると思います。

教 育 長 他に御発言はありませんか。

(なしの声)

教 育 長 御発言なしということで、呉高等学校で令和2年度に使用する教科用図書は、原案のとおり採択することに御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、呉高等学校で平成31年度に使用する教科用図書は、原案どおり採択することに決定されました。

説明員が交代いたします。

教議第43号 令和2年度使用教科用図書（小・中学校特別支援学級用）の採択について

教 育 長 それでは、日程第4の教議第43号「令和2年度使用教科用図書（小・中学校特別支援学級用）の採択について」を議題とします。

採択に入る前に、事務局から総括説明を求めます。

栩 田 課 長 それでは、教議第43号「令和2年度使用教科用図書（小・中学校特別支援学級用）の採択について」御説明いたします。

特別な教育課程を編成している特別支援学級では、児童生徒の実態に合わせ、適切な教科用図書を、毎年、採択することとなっております。

採択基準につきましては、資料1に載せております。2～3ページにかけて、2の方法、組織及び手続きの(3)にありますように、「文部科学大臣の検定を経た教科用図書」「文部科学省著作教科用図書」及び「学校教育法附則第9条第1項の規定による教科用図書」の3種類の中から採択できるようになっています。

まず、この3種類の教科用図書について御説明いたします。

1つ目は、「文部科学大臣の検定を経た教科用図書」でございます。特別支援学級では、教科用図書として、まず当該学年の「検定済教科用図書」が適当かどうかを、児童生徒の実態から審議し、適当でない場合には、下学年の「検定済教科用図書」について審議いたします。

2つ目は、「文部科学省著作教科用図書」でございます。資料2を御覧ください。これは、知的障害の特別支援学校用の教科用図書で、「著作教科用図書」と呼んでおります。この「著作教科用図書」は、国語、算数・数学、音楽についてのみ発行されており、発行元は、国語、音楽が東京書籍、算数・数学が教育出版社のみです。

☆印のついたもので、「☆（ほし）本」と呼んでいます。資料2の1～26ページに、特別支援学校学習指導要領に記載されている国語科、算数科・数学科、音楽科の各目標と内容、4つの段階について示しており、☆の数は、その4つの段階に合わせた数を表しています。

各学校とも実際の「著作教科用図書」を参考にし、児童生徒の実態にあったものを選定しております。

先ほどの「検定済教科用図書」が適当でない場合に、この「著作教科用図書」を審議することとなります。

黄色の付箋を付けた「著作教科用図書」を2冊用意しております。しばらく御覧ください。

（しばらく時間をとる）

3つ目は、「学校教育法附則第9条第1項の規定による教科用図書」でございます。これを「一般図書」と呼んでおります。

資料3を御覧ください。もともとは、教科書として作成されたものではない図書がほとんどですが、児童生徒の実態によっては、教科書の役割を果たすものとして認められた教科用図書でございます。4～10ページまで、令和2年度に使用できる「一般図書」の一覧を載せております。児童生徒の実態から、「検定済教科用図書」及び「著作教科用図書」が適当でない場合に、この「一般図書」を選定することとなります。

黄緑色の付箋を付けた「一般図書」を2冊用意しております。しばらく御覧ください。

(しばらく時間をとる)

以上3種の教科用図書のうち、いずれか1種を教科ごとに使用することが可能となっております。

選定にあたりましては、資料1の4ページに載せております手順に従い、学校ごとに選定理由を慎重に審議し、5～9ページの様式により提出させております。

本日は、学校から提出された、特別支援学級に在籍する児童生徒の教科用図書について、一括して採択していただきたいと存じます。

よろしく願いいたします。

教 育 長 それでは、ただ今の総括説明を受けまして、呉市立小中学校の特別支援学級で使用する教科用図書につきましては、一括して採択することにしたいと思いません。

これに御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、呉市立小中学校の特別支援学級で使用する教科用図書につきましては、一括して採択することに決定されました。

それでは、事務局の説明を求めます。

棚 田 課 長 各小・中学校が選定した教科用図書につきましては、最初のページにありますように、1の「文部科学省著作教科用図書」を示し、次のページの2に「学校教育法附則第9条第1項の規定による教科用図書（一般図書）」について、一覧表にしております。一覧表は、「学校教育法附則第9条第1項の規定による教科用図書（一般図書）」について、小学校、中学校となっております。左から、教科名、種目名、発行者の略称、図書名の順にまとめております。

それでは、選定の詳細について、資料4の小学校知的障害特別支援学級第3学年の児童を例に、御説明いたします。

2ページを御覧ください。まず、図画工作及び音楽は「検定済教科用図書」を選定しております。次に、国語及び算数は「著作教科用図書」の「こくご☆☆☆」、「さんすう☆☆☆」を選定しております。さらに、地図帳、体育（保健）、生活、特別の教科 道徳として、「一般図書」から選定しております。いずれも資料3の令和2年度用一般図書一覧の中から選定しております。それぞれ選定理由を表の右側に示し、報告を受けています。

以上のように、児童生徒が使用する教科用図書につきましては、「検定済教科用図書」「著作教科用図書」「一般図書」の中から、児童生徒の実態に応じて、適切に選定しております。

御審議の程、よろしく願いいたします。

教 育 長 ただ今、説明がありました。特別支援学級の子どもについては、それぞれ個の特定を防ぐため、こういった形で採択しますので御理解ください。

これについて、御質問がありましたらお願いいたします。

小 谷 委 員 資料1の6、7ページ、令和2年度使用特別支援学級用教科用図書選定理由書（小学校）についてお伺いします。

来年度から始まる外国語についてですが、7ページの理由書には、外国語があるのですが、6ページの知的障害者を教育する特別支援学校の教育課程を参考とした方の選定理由書には、外国語がないようです。この点について少し詳しく教えてください。

栩田課長 来年度、小学校においては第5学年より外国語が教科となって始まります。しかし、特別支援学校小学部においては、教科としての外国語は設定されておりませんので、知的障害者を教育する特別支援学校の教育課程を参考とした方の選定理由書には、外国語がありません。

船尾委員 確認ですが、選定資料は4ページ以降と説明されましたが、2、3ページは選定に入っていないのでしょうか。

栩田課長 2、3ページですが、これは発行者のみが書かれているページでございます。図書については、4ページ以降となっています。

船尾委員 資料2で各教科に目標、内容があり、量が様々ですが、こういった理由でこのような書き方になっているのでしょうか。

栩田課長 この度改訂された新しい特別支援学校学習指導要領では、各教科の目標、内容についてもより具体的なものに見直されております。来年度は、この新学習指導要領小学部においては全面実施されるため、より詳しくなっております。ですが、中学部については、再来年度より全面実施となっていますので、例えば、資料2の6ページを見ていただければ、来年度は今までのものと同じ、少ないものとなります。再来年は、中学校については、さらに具体的な目標、内容が示されます。

佐々木委員 意見と要望で、一言述べさせていただきます。呉市内の小中学校の特別支援学級は、今年もさらに人数が増え、多くの子どもたちが通っているなか、一人一人の実態に応じた教育活動が行われていると聞いております。私も、年2回くらい学校に授業参観に行き、まさにそういった指導をしていただいていることを実感しています。

新学習指導要領においても、目標及び内容が詳しく具体的に変わったという説明を聞き、さらに子どもたち一人一人をしっかりと見て、一人一人に合った教科用図書を選択していくことが大切であるということを感じました。

本日の教科用図書の採択について説明を聞いたり、教科用図書を見させてもらったりする中で、各学校の先生方が、子どもたち一人一人の教科用図書について、丁寧に審議をされ、選定しておられることが改めて分かりました。

今後も引き続き、呉市の特別支援学級に通う子どもたちのために、教育委員会と各学校の連携を基に、丁寧な対応をよろしく願いいたします。

教育長 他に御発言はありますか。

(なしの声)

教育長 御発言なしということで、呉市立小・中学校の特別支援学級で使用する教科用図書は、原案のとおり採択することに御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教育長 御異議なしということで、令和2年度に呉市立小・中学校の特別支援学級で使用する教科用図書は、原案どおり採択することに決定されました。

教議第44号 令和2年度使用教科用図書（中学校（「特別の教科 道徳」を除く。））の採択について

教 育 長 それでは、日程第5の教議44号「令和2年度使用教科用図書（中学校（「特別の教科 道徳」を除く。））の採択について」を議題とします。

事務局からの総括説明を求めます。

高 橋 課 長 それでは、教議第44号「令和2年度使用教科用図書（中学校（「特別の教科 道徳」を除く。））の採択について」御説明いたします。

資料1ページの教科用図書採択スケジュールを御覧ください。

小・中学校の教科用図書の採択は、通常4年ごとに実施しております。中学校につきましては、平成27年度に教科用図書の採択事務を行い、平成28年度から今年度末まで4年間使用しておりますので、今年度は、教科用図書の採択事務を行っております。

ただし、中学校につきましては、学習指導要領の改訂により、来年度、令和2年度にも採択を行うため、今年度採択された教科書は、令和2年度1年間だけの使用となります。また、昨年度採択事務を行った「特別の教科 道徳」については、今年度は採択事務を行いません。

なお、今回の採択は、平成30年度の検定において新たな図書の申請がなかったため、既に平成27年度の採択で調査・研究を行っている教科用図書の中から採択を行うことになっております。

従いまして、呉市では4年間の使用実績を踏まえつつ、前回、平成27年度に呉市が作成した調査・研究報告書及び総合所見を尊重し、これらをもとに見本本と照らし合わせ、その記述内容を確認し、必要であれば加筆・修正を行うという方法で採択事務を行いました。

採択の手続につきましては、先ほど、呉高等学校の資料にございました「呉市教科用図書の採択に関する規程」と、資料2ページの「令和2年度使用教科用図書（中学校（「特別の教科 道徳」を除く。））の採択手続について」、資料3～5ページの「令和2年度に呉市立小・中学校で使用する教科用図書の採択に係る基本方針について」及び資料6～7ページの「令和2年度使用教科用図書（中学校（「特別の教科 道徳」を除く。））採択のための調査・研究要項」を基に、調査、研究委員会、選定委員会をそれぞれ2回ずつ実施いたしました。

調査、研究委員会と選定委員会では、教科書目録に登載されている見本本について、調査、研究、審議を行いました。

その際、本日別冊でお配りしている広島県教育委員会の選定資料も参考にしておりますことを申し添えます。

そして、別冊資料の「令和2年度使用教科用図書（中学校（「特別の教科 道徳」を除く。））総合所見」が、8月21日に選定委員長から教育長へ報告されたものでございます。

本日は、選定委員会委員が、各種目の総合所見の内容について御説明させていただきます。

御審議のほど、よろしく願いいたします。

教 育 長 ただ今の説明について、私の方から確認します。今回の採択は、昨年の小学校

と同じように、中学校は、新たな検定については申請がなかったため、前回の平成27年度の採択で調査・研究を行った教科用図書の中から採択をするということです。資料4ページの基本方針の2に示されているように、4年間の使用実績を踏まえて前回作成した調査、研究報告書、総合所見の記述内容を必要があれば加筆・修正するという、そういう形で調査が行われたということ、それで採択を行っていくということによろしいですか。

高橋課長 そのとおりでございます。

教育長 ただ今の説明を受けまして、令和2年度使用教科用図書（中学校（「特別な教科 道徳」を除く。））については、種目ごとに採択することにしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（異議なしの声）

教育長 御異議なしということで、令和2年度使用教科用図書（中学校（「特別な教科 道徳」を除く。））については、種目ごとに採択することが決定されました。

それでは、選定委員の説明をお願いします。

大平校長 それでは、国語の総合的な所見一覧について報告を行います。資料は1ページです。国語は、東書、学図、三省堂、教出、光村の5者から発行されています。本日は、調査、研究した結果、特徴のよく分かる3つの観点について説明いたします。

1つ目は、観点1の「基礎・基本の定着」についてです。

東書、光村は、単元、教材の目標だけでなく、教材末にも目標を意識させる工夫があり、あわせて語彙を豊かにする語が豊富に掲載されています。

2つ目は、観点2の「主体的に学習に取り組む工夫」についてです。

どの者とも、学習の流れは示されています。その中でも、特に、東書、三省堂は、課題解決的な学習のための工夫があり、他の教材、教科や生活に生かせるようになっています。また、学習の支援等が丁寧に示されているため、学習の見通しが持ちやすくなっています。

3つ目は、観点4の「内容の表現・表記」についてです。

東書、三省堂、教出は、学習の手引きに、図表の効果だけでなく取り入れ方を考えさせる課題が示されており、本文と図表との関連について考えさせる工夫がされています。

以上、述べましたとおり、東書に良い特徴が多いと考えます。

以上で国語の説明を終わります。

教育長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

（しばらく時間をとる）

教育長 御質疑、御意見はありませんか。

佐々木委員 観点1、2、5ではなく、観点4に入るとは思いますが、最近、読書離れがよく言われていますが、読書に親しませる工夫について、どのようなものがありますか。教科書をみると、「読書ガイダンス」や「読書を楽しもう」などあるように思いますが、先生方が使用されてみて、どのような手応えがあるのか、聞かせてください。

大平校長 調査・研究報告書の使用実績の記載を紹介しますと、教材のテーマに応じた読書案内が設定されており、並行して読書する本を紹介することで、本に親しむ機

会を多く作ることができたと聞いております。また、教科書に紹介されている「本紹介のポスターを作ろう」や「ミニ読書会を開こう」などを活用して実践し、読書体験を共有することができたとありました。

小 谷 委 員 観点1のところに、語彙を豊かにするということがよく出ていますが、現在のスマホ社会で言葉の省略や絵文字で生活する子どもたちが多いい中、語彙を豊かにすることは子どもたちにとっても大切だと思います。教科書で、どのような工夫が東書にあるのか具体的に教えてください。

大 平 校 長 例えば、1年生の教科書69ページを御覧ください。ここでは、賢いという言葉から、印象を表す言葉を考えさせています。さらには、ページ左に矢印で300ページと関連するという表記があります。

300ページを御覧ください。印象を表す言葉が多く掲載されております。どのように使えば良いのか、文例も示されており、生徒の表現活動に生かすことができます。

教 育 長 よくわかりますね。

教 育 長 他に御意見はありませんか。

(なしの声)

教 育 長 御発言なしということで、お諮りします。

先程の選定委員からの説明にも東書に良い特徴が多いとのことでしたが、「国語」については、「東京書籍」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、「国語」については「東京書籍」の教科用図書を採択することに決定されました。

続いて、「書写」について選定委員からの説明をお願いします。

大 平 校 長 書写の総合的な所見一覧について報告を行います。資料は2ページです。

書写は、東書、学図、三省堂、教出、光村の5者から発行されています。本日は、調査、研究した結果、特徴のよく分かる3つの観点について説明いたします。

1つ目は、観点2の「主体的に学習に取り組む工夫」についてです。各者において、身近にある様々な文字に関心を持たせるコーナーがありますが、東書、三省堂、光村は様々な文字に関心を持たせるだけでなく、効果的に書くことにも意識できるような工夫がされています。

2つ目は、観点4の「内容の表現・表記」についてです。

東書、教出は、楷書、行書ともに、点画の部分的な写真やイラストを使って、書くポイントが示されており、視覚的に分かりやすくなっています。

3つ目は、観点5の「言語活動の充実」についてです。

どの者とも、「本を紹介する」「依頼状を出す」等の言語活動が設定されています。その中でも、特に、東書は学校行事や学習活動、日常生活と結び付やすい場面設定のもと、学習の流れに沿った言語活動例が豊富に示されています。

以上、述べましたとおり、東書に良い特徴が多いと考えます。

以上で書写の説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

(しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑、御意見はありませんか。

森 尾 委 員 観点4に関して、点画の基礎、基本を常に意識させて、筆使いを学ぶことが、日々文字を書くことにつながっていくのではないかと思います。どのような工夫がされているのでしょうか。

大 平 校 長 中学校の行書の入門期について紹介します。東書の30ページを御覧ください。

行書の動きのパターンや形の特徴を確認し、文字を書かせるような流れになっています。毛筆で学んだことを硬筆でも確認できるように、「広げよう」というコーナーが設定され、定着が図れるような工夫がされています。

船 尾 委 員 観点5の「言語活動の充実」の東書の所見に、「学校行事や学習活動、日常生活に結び付けやすい場面設定のもと、」と記載がありますが、実際には、どのように関連させて学習させているのか例を教えてください。

教 育 長 これは、東書ということですか。

船 尾 委 員 はい、東書です。

大 平 校 長 例えば、東書の42ページに、「職場訪問をしよう」という単元があります。お世話になった方への礼状などが示されています。学校で行われる職場体験や総合的な学習の時間などに関連させて、必要な知識、技能を身に付けることができるようになっています。

船 尾 委 員 今の説明で、職場訪問や日常生活に結び付きやすい場面設定があるということがよく分かりました。

先ほどの説明や御回答の中でも、東書が良い特徴があると分かったので、東書の教科用図書でよろしいのではないかと思います。

教 育 長 他に御意見はありませんか。

(なしの声)

教 育 長 御発言なしということで、お諮りします。

ここまでの協議をふまえると、「書写」については「東京書籍」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、「書写」については「東京書籍」の教科用図書を採択することに決定されました。

続いて、「社会（地理的分野）」について、選定委員からの説明をお願いします。

藤 原 校 長 社会（地理的分野）の総合的な所見一覧について報告を行います。資料は3ページです。

社会（地理的分野）は、東書、教出、帝国、日文の4者から発行されています。本日は、調査、研究した結果、特徴のよく分かる3つの観点について説明いたします。

1つ目は、観点1の「基礎・基本の定着」についてです。各者とも、環境の保全及び自然災害の防止について、それぞれの地域の特性に応じた事象を学ぶことができるよう工夫されています。特に、帝国では6つ、日文では7つの地域区分で取り扱われており、より様々な事例を通して学ぶことができるよう工夫されています。また、各者とも、特設のコーナーの設定があり、基盤となる知識、技能

を身に付けさせる工夫があります。特に、東書では「Dマーク」を設け、コンピュータ等を活用することで効果的な学習につなげる工夫をしています。

2つ目は、観点2の「主体的に学習に取り組む工夫」についてです。東書、教出、日文の3者は、大単元の導入において、地図や写真、キャラクターによる問いかけ等を掲載するといった工夫をしており、特に東書は学習内容の説明等、日文はナビのコーナー等により興味関心を引きやすくする工夫をしています。

また、各者とも、見通しをもって問題解決的な学習を進めることができるよう工夫がされていますが、特に東書、教出には調査テーマを決めるための準備を大切にした手順や方法を示すといった工夫をしています。さらに、東書、日文では、作業的、体験的な学習の事例が豊富です。

3つ目は、観点3の「内容の構成・配列・分量」についてです。各者とも、大単元の構成は適切であり、ページ数もバランスがとれています。特に東書、教出、日文では、統計資料や用語解説があるなど資料も充実しています。

以上、述べましたとおり、東書に良い特徴が多いと考えます。

以上で社会（地理的分野）の説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

（しばらく時間をとる）

教 育 長 御質疑、御意見はありませんか。

佐々木委員 総合的な所見の中に「広島県に関する資料が豊富である」という記述がありますが、広島県や呉市に関する資料の記述に差はありましたか。

藤原校長 広島県や呉市に関する資料は、どの者にも記載がありました。ただ、帝国は記載数が他者と比較して少なくなっています。また、東書と教出には、地方中枢都市としての広島について、教科書本文に1ページから2ページにわたって記述があり、他者との差が大きい部分でした。

佐々木委員 もう1点、続けてお願いします。生徒が主体的な学びをするための工夫として、調査テーマを決めるための手順や方法を示していると説明にありましたが、具体的に教えてください。

藤原校長 質問にありました特徴は、東書と教出にございますが、東書の教科書で説明します。東書の116, 117ページを御覧ください。116ページ上の部分に、情報を集める、調査テーマを決める、仮説を立てる、調査計画を立てる、調査する、考察しまとめる、発表する、といった手順が示され、各ページで方法が説明されています。与えられたテーマを生徒が調査するのではなく、生徒が調べたい、調べてみたいと思ったテーマを発見するための手立てが講じられております。使用実績として、「各単元の最後にある「ふり返ろう」や「深めよう」のコーナーを使って、生徒が自ら課題を発見したり、その解決の手立てを考えたりすることができる」と調査、研究報告に挙がっています。

佐々木委員 選定委員の説明を受けて、社会（地理的分野）においては、私も東書が良いと思います。

教 育 長 他に御意見はありませんか。

（なしの声）

教 育 長 御発言なしということで、お諮りします。

ここまでの協議をふまえると、「社会（地理的分野）」については「東京書

籍」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、「社会(地理的分野)」については「東京書籍」の教科用図書を採択することに決定されました。

続いて、「社会(歴史的分野)」について選定委員からの説明をお願いします。

藤 原 校 長 社会(歴史的分野)の総合的な所見一覧について報告を行います。資料は3ページです。

社会(歴史的分野)は、東書、教出、清水、帝国、日文、自由社、育鵬社、学び舎の8者から発行されています。

本日は、調査、研究した結果、特徴のよく分かる3つの観点について説明いたします。

1つ目は、観点1の「基礎・基本の定着」についてです。育鵬社は、文化遺産について、地図や写真を取り上げ紹介したり、古代日本人の信仰やものの考え方について理解を深めるためにコラムを掲載したりして、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深めるための工夫や、国際社会で主体的に生きていくための基盤となる知識・技能を身に付けさせる工夫として、我が国の歴史と世界を結び付けて考えさせるためのコーナーを設けています。

2つ目は、観点2の「主体的に学習に取り組む工夫」についてです。

東書、教出、育鵬社は、大単元の導入において、歴史の大きな流れを見通すための工夫が充実しているとともに、作業的・体験的な学習の事例数も豊富で、主体的な学習につながる活動が設けられています。

3つ目は、観点3の「内容の構成・配列・分量」についてです。日文、自由社、育鵬社は、各時代区分の教材数のバランスがよく、具体例も多いので生徒の実態にあわせ選択させやすくなっています。

以上、述べましたとおり、育鵬社に良い特徴が多いと考えます。

以上で社会(歴史的分野)の説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

(しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑、御意見はありませんか。

小 谷 委 員 今、説明をしていただいて、各者、様々な工夫されたところではありますが、育鵬社に良い特徴が多いということでした。4年間実際に使ってみての良さというのは、どのようなことが挙がっていますか。

藤 原 校 長 調査、研究委員会の報告書の中に、使用実績の記載がありますので、それを紹介いたします。

2点ございます。まず、1点目は、観点の「主体的に学習に取り組む工夫」の視点④「興味・関心を高めるための工夫」の「呉市や広島県に関わる資料の扱い」の箇所、呉市に関連する資料が2点あり、小中の学習内容の繋がりを意識した授業ができていると記述があります。

2点目は、同じく観点の「主体的に学習に取り組む工夫」の視点⑤「見通しを立てたり、振り返ったりする学習のための構成上の工夫」の「歴史の大きな流れを見通すための工夫」の箇所に、各章の始めに歴史絵巻があり、小学校の学習内

容を振り返りながら授業を行うことで生徒の興味、関心を高めることができていると記述があります。

小 谷 委 員 続けてお願いします。歴史の大きな流れを見通すための工夫が充実しているということですが、これについては、具体的にはどのような工夫がされているのでしょうか。

藤 原 校 長 東書、教出、帝国、育鵬社で言いますと、教科書の始めに小学校で学習した内容であったり、歴史上の人物の言葉や出来事などを絵や年表などとともに示したりして、歴史の大きな流れを見渡せるようにした工夫がございませう。また、東書、帝国、育鵬社は、各章の始めにも絵や写真等の資料を載せ、小学校の学習を振り返る工夫を設けてあります。

船 尾 委 員 呉市についてだけでなく、小中のつながりを意識した授業ができており、やりやすいという説明が先ほどありましたので、私も育鵬社が良いと思います。

教 育 長 他に御意見はありませんか。
(なしの声)

教 育 長 御発言なしということで、お諮りします。
ここまでの協議をふまえると、「社会（歴史的分野）」については「育鵬社」の教科用図書を採択することに、御異議はございませうか。

教 育 長 御異議なしということで、「社会（歴史的分野）」については「育鵬社」の教科用図書を採択することに決定されました。

続いて、「社会（公民的分野）」について選定委員からの説明をお願いします。

藤 原 校 長 社会（公民的分野）の総合的な所見一覧について報告を行います。資料は5ページです。

社会（公民的分野）は、東書、教出、清水、帝国、日文、自由社、育鵬社の7者から発行されています。本日は、調査、研究した結果、特徴のよく分かる3つの観点について説明いたします。

1つ目は、観点1の「基礎・基本の定着」についてです。

育鵬社は、対立と合意、効率と公正への理解を促すページがあり、側注でも説明する工夫があります。また、文化交流、国際貢献とともに理解が深まるコラム等が豊富に掲載されております。

2つ目は、観点2の「主体的に学習に取り組む工夫」についてです。

東書、育鵬社は、大単元の導入ページにおいて、写真等の資料とともにキャラクターの問いの言葉を掲載するなど、学習を深める工夫がされています。また、課題探究の手順が具体例と共に示されるとともに作業的・体験的な学習の事例数も豊富にあり主体的な学習につながる効果的な学習展開が示されています。

3つ目は、観点3の「内容の構成・配列・分量について」です。日文、育鵬社は、どの大項目にも、補充的、発展的な教材がバランスよく配置されています。さらにどの大項目にも教材が十分掲載され、生徒の実態にあわせ選択しやすくなっています。

以上、述べましたとおり、育鵬社に良い特徴が多いと考えます。

以上で社会（公民的分野）の説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

(しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑、御意見はありませんか。

森 尾 委 員 公民的分野についても、4年間の使用実績について、特に気になるようなことがありますか。どのようなことが挙がっているか教えてください。

藤 原 校 長 調査、研究の報告書にはございませんが、使用実績については、2点記載がございますので、紹介させていただきます。

1点目は、観点の「主体的に学習に取り組む工夫」の視点④「興味・関心を高めるための工夫」の中の「大項目の導入における興味・関心を高める問いや資料の工夫及び具体例」の箇所に、キャラクターによる問いが多く、考えなければならぬ点を簡潔に示しており生徒の興味、関心を持たせる工夫がなされていると記載があります。

2点目は、観点の「内容の表現・表記」の視点⑨「イラスト、写真等の資料の活用」の箇所に、写真や資料が豊富で、内容や状況などをイメージさせることができ、授業の理解を深める手助けとなっていると記述があります。

船 尾 委 員 主体的な学びをどうつくっていくのかということは、新しい学習指導要領において、とても重要視されていることだと思います。先ほど説明であった、東書や育鵬社には、主体的な学習につながる効果的な学習展開が示されているとのことでしたが、具体的にはどのような事例があるのでしょうか。

藤 原 校 長 東書、育鵬社ともに同じような内容も掲載されているのですが、東書では、チャレンジのコーナーの中に、「模擬裁判をやってみよう」という項目があり、育鵬社では、「やってみよう」のコーナーの中に、裁判員になって判決を考えようという項目があります。ここでは、裁判員になったつもりで話し合ってみるということを経験してみる学習が展開できるようになっています。

教 育 長 他に御意見はありませんか。

(なしの声)

教 育 長 御発言なしということで、お諮りします。

ここまでの協議をふまえると、「社会（公民的分野）」については「育鵬社」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、「社会（公民的分野）」については「育鵬社」の教科用図書を採択することに決定されました。

続いて、「地図」について選定委員からの説明をお願いします。

藤 原 校 長 地図の総合的な所見一覧について報告を行います。資料は6ページです。

地図は、東書、帝国の2者から発行されています。本日は、調査、研究した結果、特徴のよく分かる2つの観点について説明いたします。

1つ目は、観点2の「主体的に学習に取り組む工夫」についてです。

帝国は、「地図を見る目」のコーナーに、地図を見るときにの観点、「やってみよう」のコーナーに地図の活用方法が示されており、生徒の興味、関心を高める工夫が充実していました。

2つ目は、観点5の「言語活動の充実」についてです。

帝国は、「この地図帳の使い方」のコーナーで、地図や資料の活用だけでなく、地図を活用した調べ方の具体が示されており、活用しやすいというメリット

がありました。

以上、述べましたとおり、帝国に良い特徴が多いと考えます。

以上で地図の説明を終わります。

教 育 長 少時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

(しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑、御意見はありませんか。

佐々木委員 先ほどの説明にもあった、地図を活用した調べ方の具体とは、具体的にどんなことでしょうか。

藤原校長 調べ方の具体について、説明させていただこうと思いますが、実際に地図を見ていただいた方がよろしいかと思しますので、帝国の地図を開いていただこうと思います。5ページと6ページを開いてください。

帝国は巻頭の、「この地図帳の使い方」のコーナーで、自然を調べたいときは、産業を調べたいときは、歴史・文化を調べたいときは、地名を探したいときは、の4つのテーマを示し、地図を活用した調べ方の具体例が豊富に示されています。例えば、「自然を調べたいときは」の項目で言いますと、オーストラリアの自然の特色は、左の地図から土地利用と植生が読み取れますが、図中の年降水量や気候の統計も参考にするとより把握しやすくなりますというように、指示が具体的で大変分かりやすくなっております。このことは、オーストラリアだけでなく、他の地域でも応用できると考えます。

教 育 長 他に御意見はありませんか。

(なしの声)

教 育 長 御発言なしということで、お諮りします。

ここまでの協議をふまえると、「地図」については「帝国書院」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、「地図」については「帝国書院」の教科用図書を採択することに決定されました。

これより休憩に入ります。

(休憩)

教 育 長 続いて、数学について選定委員からの説明をお願いします。

久保校長 数学の総合所見について報告を行います。資料は7ページです。

数学は、東書、大日本、学図、教出、啓林館、数研、日文の7者から発行されています。本日は、調査、研究した結果、特徴のよく分かる3つの観点について説明いたします。

1つ目は、観点2の「主体的に学習に取り組む工夫」についてです。大日本、学図、教出、啓林館では、日常生活等に係わる題材があり、生徒の興味、関心を高められるとともに課題解決的な学習内容も適切に設定されています。

2つ目は、観点3の「内容の構成・配列・分量」についてです。各者とも、キャラクターを用いて問題を解くための手順やヒントが分かりやすく示されています。中でも、学図は、各節の終わりに次の節へつなげていく吹き出しが示されており、既習内容から次の学習へのつながりを意識させることができるようになっています。

3つ目は、観点5の「言語活動の充実」についてです。学図、啓林館、日文は、説明したり話し合ったりする問題が、各学年でバランス良く設定されています。さらに、学図は、ノート指導やレポートを作成に関する注意点等が具体的に示されており、自分の考えをまとめさせるために活用しやすいという特徴がありました。

以上、述べましたとおり、学図には良い特徴が多いと考えます。

以上で数学の説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

(しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑、御意見はありませんか。

森 尾 委 員 先ほどの説明の中で、学図は、次の節につなげていく吹き出しが示されているとありましたが、具体的にどういったものなのか、教科書で教えていただけますか。

久 保 校 長 例えば、学図の1年生の教科書24、25ページを御覧ください。

一番下の箇所の左側に掲載されている男の子が、「正負の数の加法も、小学校の計算と同じようにできたね。」というふうに発言しています。加法、足し算のことですが、小学校時代になかった負の数、マイナスの数を含めた学習内容を扱っています。結論として、小学校の時と計算の方法そのものは同じであるということのを再認識させ、正負の加法について、小学校と同様に計算できるということのを気付かせる流れになっています。25ページの右下の女の子の吹き出しを御覧ください。「同じように、正、負の数の引き算もできるのかな？」と問いかけています。次に、26ページを御覧ください。次の時間では減法、つまりひき算の学習をします。

このように、今日学習した内容が、次の時間の学習にどのようにつながるのかを意識させ、次への学習意欲の喚起につながるような一言を、各節の終わりに掲載しています。

森 尾 委 員 もう1点お願いします。先ほどの説明の中で、自分の考えをまとめさせるためのノートの指導について説明されましたが、これについても教科書を見ながら教えていただけますか。

久 保 校 長 質問にありました特徴は、東書と学図にございます。では、同じく学図の1年生の教科書で説明します。

1年生の教科書、6ページを御覧ください。ノートの使い方の例を示し、学習内容についてはどのようにノートにまとめると良いのか、学習後の感想には「分かったことや工夫したこと、気付いたこと等を書こう」と具体的に指示があり、自分の考えをまとめさせるための例が載っています。学図はこれが3年間通して示されています。

同じく1年生の教科書69ページを御覧ください。真ん中あたりに、ノートの例が示してあり、「分数は2行使って書こう」と、その単元でのノートの工夫が示されています。一般的なノートの書き方だけではなく、学習内容に応じたノート指導の工夫があることで、生徒にとっても、とても分かりやすくなっています。

教 育 長 他に御意見はありませんか。

森 尾 委 員 色々な御説明をお聞きして、私は学図が良いと思います。

教 育 長 学図という御意見が出ましたが、他に御意見はありませんか。
(なしの声)

教 育 長 御発言なしということで、お諮りします。
ここまでの協議をふまえると、「数学」については「学校図書」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。
(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、「数学」については「学校図書」の教科用図書を採択することに決定されました。

続いて、「理科」について選定委員からの説明をお願いします。

土 井 校 長 理科の総合的な所見一覧について報告を行います。資料は8ページです。

理科は、東書、大日本、学図、教出、啓林館の5者から発行されています。本日は、調査、研究した結果、特徴のよく分かる3つの観点について説明いたします。

1つ目は、観点1の「基礎・基本の定着」についてです。各者において、観察、実験の手順が示され、生徒が基礎的、基本的な技能を身に付けることができるようになっていますが、東書、啓林館は手順に加え、「何のためにこの観察、実験を行うのか」という目的が具体的に示されています。このことにより、生徒は観察、実験を作業的にこなすのではなく、目的意識を明確にして取り組むことができると思います。

2つ目は、観点2の「主体的に学習に取り組む工夫」についてです。どの者も、学習の進め方を数段階の過程に分けて、タイトルや文章等で示されています。その中でも、東書、教出、啓林館では結果と考察の過程を分けて示しています。このことにより、生徒は「観察、実験から得られた事実」と「自分が考えたこと」を分けて示すことができ、探究の能力を高めることができます。

3つ目は、観点5の「言語活動の充実」についてです。どの者も、目的に沿った結果の整理の視点と、考察分の記述が、結果に基づいて考えられることが示されています。その中でも、大日本、学図では、結果のまとめ方について、生徒のレポートのような事例を示し、生徒が結果をまとめる時に参考になる工夫をしています。また、東書では、補助的な視点が必要な考察の場合は、考察の視点が具体的に示されています。

以上、述べましたとおり、東書に良い特徴が多いと思います。

以上で理科の説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。
(しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑、御意見はありませんか。

船 尾 委 員 理科と言えば、観察、実験のイメージが強いのですが、中学生ともなると、難しい実験なども増えてくるのではないのでしょうか。

先ほど、選定委員から、「東書、啓林館では観察、実験の目的が具体的に示されており、生徒は観察、実験を作業的にこなすのではなく、目的意識を明確にして取り組むことができる」と説明がありました。観察、実験に限らず、何のために行うのかということ意識して行動することは大切だと思いますが、この工夫について、具体的に教えてください。

土井校長 多くの生徒は観察、実験が好きです。しかし、何のために行っているか分からないまま実験、観察を行ってはいは、単なる作業になってしまいます。そうならないための工夫がされていますので、紹介します。東書の第1学年、31ページを御覧ください。ここでは、植物の葉の観察が扱われています。ここでページの上の「観察の目的」2行を隠して、下の観察の方法ステップ1の「葉の表皮を観察する」の部分①～③を読んでみてください。観察の方法だけを示された場合、生徒の中には何に着目して観察すれば良いかが分からず、単なるスケッチに終わってしまうことがあります。しかしながら、ページの上にあります観察の目的を御覧下さい。読んでみます。「観察の目的 葉の表皮と断面を観察して表皮の内部のつくりにはどのようなものがあるか調べる」とあります。このように、冒頭に「観察の目的」を示すことで、生徒は、葉の表皮や内部のつくりに着目するという共通の課題をもって、観察に臨むことができます。今、御紹介しましたように、この教科書では、ほぼ全ての観察、実験のページにそれぞれの目的が記載されています。従って、生徒は観察、実験を行う前に、何のために観察、実験を行うのかを自然に意識できるようになり、より効果的な学習ができるようになると思います。

船尾委員 もう1点お願いします。先ほど選定委員から、「東書、教出、啓林館では、結果と考察の過程を分けて示してあり、生徒は観察、実験から得られた事実と自分が考えたことを分けて示すことができる」と説明がありました。この観察、実験から得られた事実と自分が考えたことの違いは何でしょうか。具体的に教えてください。

土井校長 東書の第2学年、232ページを御覧ください。ここでは、回路の各点を流れる電流の関係を調べる実験を扱っています。「実験から」の部分には、「回路の各点を流れる電流の大きさは、どこも同じで0.050Aであった」とあり、これが観察、実験から得られた事実にあたります。その下には、「まとめ」の部分に「直列回路では、回路の各点を流れる電流の大きさは、どこでも同じである」とあります。この部分が、自分が考えたことに当たります。このような結果が得られたことから、このような規則性があると気付くことができるため、事実と考えを区別して結論づけていくことが理科では大切です。

船尾委員 東書の例を2点挙げていただきましたが、所見の内容や説明を受けて、東書の教科書が分かりやすく良いと思います。

教育長 他に御意見はありませんか。

(なしの声)

教育長 御発言なしということで、お諮りします。

ここまでの協議をふまえると、「理科」については、「東京書籍」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教育長 御異議なしということで、「理科」については「東京書籍」の教科用図書を採択することに決定されました。

続いて、「音楽（一般）」について選定委員からの説明をお願いします。

竹上校長 音楽（一般）の総合的な所見一覧について報告を行います。資料は9ページです。音楽（一般）は、教出、教芸の2者から発行されています。本日は、調査、

研究した結果、特徴のよく分かる4つの観点について説明いたします。

1つ目は、観点1の「基礎・基本の定着」についてです。教芸は、特に伝統的な歌唱の扱いについて、鑑賞の領域と組み合わせた系統的な扱いになっており、言葉や絵譜などを使って基本的な発声の仕方や姿勢が分かりやすく示されています。

2つ目は、観点2の「主体的に学習に取り組む工夫」についてです。教出は、全学年共通で、多様な音楽活動への興味、関心を高めるための資料が豊富に掲載されていました。

3つ目は、観点3の「内容の構成・配列・分量」についてです。教芸は、全学年に「音楽MAP」が示されており、生徒が題材のつながりやそれぞれの教材で何を学習するのかを意識しやすくなっています。

最後に、観点4の「内容の表現・表記」についてです。

教芸は、鑑賞教材の楽譜の扱いが、特徴的な旋律や主題等の音符の色を変えたり、楽譜上に色のついた帯をつけたりして、生徒に着目させやすい工夫があります。

以上、述べましたとおり、教芸に良い特徴が多いと考えます。

以上で音楽（一般）の説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。
(しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑、御意見はありませんか。

森 尾 委 員 先ほど、伝統的な歌唱の扱いについての説明で、言葉や絵譜などを使って、という表現があったのですが、絵譜とはどのようなものですか。

竹 上 校 長 それでは、教育芸術社2・3下の教科書42ページを御覧ください。

能の「羽衣」が扱われております。現在の音楽科の指導では、このような伝統的な歌謡についても、鑑賞するだけでなく、生徒が実際に歌う活動を取り入れなければなりません。この時にとっても役に立つのが、ここにあるように、音の上がり下がりや節回しといったものを、線などで表して楽譜に近い形にしたものが絵譜です。このような視覚的に分かりやすく示したものがあれば、実際に歌ってみようというときに参考になります。

小 谷 委 員 先ほどの説明の中で、観点4のところに、鑑賞教材の楽譜の扱いということがありましたが、生徒に着目させやすい工夫があるということをおっしゃっていましたが、楽譜の扱いというと、私たちは、歌や器楽の楽譜の扱いのことをイメージするのですが、鑑賞教材で楽譜の扱いというのはどういった扱いになるのでしょうか。教芸のことです。

竹 上 校 長 それでは、中学校音楽 教育芸術社1の教科書36, 37ページを御覧ください。

シューベルトの「魔王」が扱われております。楽譜の左側に、語り手や魔王、子といったマークが付いています。楽曲を聴きながら、今どの登場人物が歌っているのかが、とても分かりやすくなっています。このことに加え、子どもが歌う部分の「お父さんお父さん」という部分に、4箇所薄いブルーで色づけがされていると思います。このように色が付いた部分に着目させる工夫があるということで、生徒は、同じフレーズでも、一音ずつ音が高くなっていることに気付きやすくなります。実際に音楽を聴きながら、楽譜を見ていると、だんだん強くなって

いることと併せて、雰囲気が変わっていき、子どもの恐怖感や緊迫していく雰囲気を
感じ取りやすくなる、といった工夫があるということです。

教 育 長 他に御意見はありませんか。
(なしの声)

教 育 長 御発言なしということで、お諮りします。
ここまでの協議をふまえると、「音楽（一般）」については「教育芸術社」の
教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。
(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、「音楽（一般）」については「教育芸術社」の教科
用図書を採択することに決定されました。

竹 上 校 長 続いて、「音楽（器楽合奏）」について選定委員からの説明をお願いします。
音楽（器楽合奏）の総合所見について報告を行います。資料は10ページです。
音楽（器楽合奏）は、教出、教芸の2者から発行されています。本日は、調
査、研究した結果、特徴のよく分かる3つの観点について説明いたします。

1つ目は、観点1の「基礎・基本の定着」についてです。教芸は、アルトリコ
ーダー等の導入については、専門家の演奏写真と「楽器の音色を聴いてみよう」
や「楽器を知ろう」のコーナーがあり、構造や種類、姿勢と構え方、基本的奏法
等について写真や絵、説明が掲載されており、分かりやすく示されています。

2つ目は、観点2の「主体的に学習に取り組む工夫」についてです。教出は、
「音のスケッチ」と称して、リコーダーや篠笛による旋律づくり、箏による前奏
づくりの創作の活動が掲載されています。その他、リコーダーの歴史を伝える
「リコーダー・コレクション」、「日本の楽器と音楽」という歴史年表のような
資料もあり、生徒が興味、関心をもったことを調べたり他教科との関連を図った
りして、学習を進めることができる工夫があります。

3つ目は、観点4の「内容の表現・表記」についてです。教芸は、楽器の構え
方や姿勢、タンギングや弦の弾き方、ばちの持ち方等の説明が、違う角度から見
た複数の写真や違う色を付けた線や大きめの矢印、言葉等を効果的に使って、分
かりやすく示されています。

以上、述べましたとおり、教芸に良い特徴が多いと考えます。

以上で音楽（器楽合奏）の説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。
(しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑、御意見はありませんか。

佐々木委員 観点3のところでは色々な楽器の種類が書いてあったので、今教科書を改めて見
ると、箏や三味線など、多くの和楽器が掲載されています。そのような楽器を普
段あまり身近に目にする機会がない楽器を、学校ではどのように授業で扱われる
のですか。

竹 上 校 長 和楽器の取扱いについての質問だと思います。学習指導要領では、和楽器の取
り扱いについてはこのように示されています。「3学年間を通じて1種類以上の
和楽器を取り扱い、その表現活動を通して、生徒が我が国や郷土の伝統音楽のよ
さを味わい、愛着をもつことができるよう工夫すること。」と示されています。
生徒や学校、地域の実態などを考慮して、和楽器を選択し、学習が進められてい

ます。

佐々木委員 先ほどの説明で、我が国古来の楽器に愛着をもたせる観点の一つであるということがよく分かりました。もう一点お願いします。先ほど、楽器の使い方・構え方等について、写真等を効果的であると記述してあります。具体的にどのようなものですか。

竹上校長 教育芸術社の教科書34ページを御覧ください。

三味線を演奏する時の姿勢と構え方の写真は、違う角度から見た正しい姿勢で構えた写真と、写真と写真の間に「腕をリラックスさせ、肘を自然に開く」という楽器を構える時にポイントとなる言葉が添えられています。

また、30ページの箏の「いろいろな奏法」という部分では、弾く弦に色が付けられており、かつ、弾く方向が矢印で分かりやすく示されています。

このような効果的な写真等の視覚資料があると、実際に演奏するときの参考になります。

教育長 他に御意見はありませんか。

(なしの声)

教育長 御発言なしということで、お諮りします。

ここまでの協議をふまえると「音楽(器楽合奏)」については、「教育芸術社」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教育長 御異議なしということで、「音楽(器楽合奏)」については、「教育芸術社」の教科用図書を採択することに決定されました。

続いて、「美術」について選定委員からの説明をお願いします。

野崎校長 美術の総合的な所見一覧について報告を行います。資料は11ページです。

美術は、開隆堂、光村、日文の3者から発行されています。本日は、調査、研究した結果、特徴のよく分かる3つの観点について説明いたします。

1つ目は、観点1の「基礎・基本の定着」についてです。各者において、基礎的な技能や知識等に関する資料はありますが、光村はページ数が多く内容も充実しています。また、光村と日文では豊かな情操を養う工夫もされています。

2つ目は、観点2の「主体的に学習に取り組む工夫」についてです。光村は、発想や構想を練る際のヒントとともに、作品の制作者がイメージしたことや工夫したことについても示されており、生徒の発想や構想を促すための工夫が充実しています。

3つ目は、観点5の「言語活動の充実」についてです。どの者とも、鑑賞を深めるための話合いを促す言葉は掲載されていますが、その中でも、特に光村は、話合いの視点を明確に示す具体的な言葉が掲載されています。

以上、述べましたとおり、光村に良い特徴が多いと考えます。

以上で美術の説明を終わります。

教育長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

(しばらく時間をとる)

教育長 御質疑、御意見はありませんか。

船尾委員 美術の教科書というと、様々な作品の提示の仕方によって、迫力、又は繊細な筆のタッチというようなものの感じ取り方に違いがあるのではないかと思うので

すが、教科書を使ってみての実績として何か挙がっていることがありますか。

野崎校長 これについては、調査・研究の中で、使用実績として挙がっていましたのでお伝えします。

光村の教科書2・3年の24, 25ページをお開きください。

こちらでは、原寸大で鑑賞をしようということで、ゴッホの「灰色のフェルト帽の自画像」という作品が掲載されております。原寸大ということで、作品の魅力を伝えやすい構成になっております。右のページの作品の方を御覧ください。このゴッホの特長であります、色の重なりでありますとか、タッチ、筆致というんですけども、その重なりが非常によく分かる掲載となっております。これによりまして、子どもたちは、実技の表現の分野において、参考にしていたということで、非常に良かったという報告が挙げられておりました

船尾委員 今の説明からすると、光村にもそういった特徴があるということですのでよろしいですか。

野崎校長 そのとおりでございます。

森尾委員 先ほどの観点1の説明に、光村は「基礎的な技能や知識等に関する資料が充実している」とありましたが、具体的にはどのような内容ですか。

野崎校長 では、具体的にお示ししたいと思います。

光村図書の教科書の美術1を手元にとっていただければと思います。後ろからめくっていただくと分かりやすいのですが、46ページをお開きください。

ページの左上を見ていただきますと、ちょっと色づけがなされているのですが、このページからは緑色が示されており、「学習を支える資料」というページになっております。ここから、先ほど、観点1に関わったところが掲載されております。具体的には、1ページめくっていただきまして、48ページをお開きください。48ページ、学習を支える資料で、鉛筆やペンで描くというふうに示されております。このページには、具体的な鉛筆の持ち方、また、さまざまな描き方ということで写真が示されています。特に注目したいのが、48ページの右側に、鉛筆デッサンの制作の流れということで、どのように描いたら良いのかということが、段階をおって、写真で具体的に示されており、生徒にも非常に分かりやすい示し方だったということに特徴があると捉えております。

教育長 他に御意見はありませんか。

(なしの声)

教育長 それではお諮りします。

写真や絵があって分かりやすいという良さもあり、「光村図書」には良い特徴が多いと思いますが、「美術」については、「光村図書」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教育長 御異議なしということで、「美術」については、「光村図書」の教科用図書を採択することに決定されました。

これより休憩に入ります。

午後1時5分から再開します。

(休憩)

教育長 それでは再開します。

「保健体育」について、選定委員からの説明をお願いします。

九十九校長 保健体育の総合的な所見一覧について報告を行います。資料は12ページです。

保健体育は、東書、大日本、大修館、学研の4者から発行されています。本日は、調査、研究した結果、特徴のよく分かる3つの観点について説明いたします。

1つ目は、観点1の「基礎・基本の定着」についてです。東書、学研は、目標が明確に示されており、生徒が目標を意識して取り組みやすくなっております。また、東書には、「学習を振り返ろう」というコーナーの設定もあり、理解度についての自己評価をし、学習内容について再確認することができます。

2つ目は、観点2の「主体的に学習に取り組む工夫」についてです。どの者にも、考えたり、調べたり、話し合ったりしながら、主体的に課題に取り組ませる工夫があります。特に東書は、写真や説明文など資料が豊富であり、生徒の興味関心を高め、実生活に生かすことができるような工夫がされています。

3つ目は、観点3の「内容の構成・配列・分量」においてです。どの者にも実習に関連した写真、挿絵などが掲載され、手順や方法が説明されています。特に東書は、心肺蘇生法の写真が大きく掲載されており、実習の具体例が多く示されています。

以上、述べましたとおり、東書に良い特徴が多いと考えます。

以上で保健体育の説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

(しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑、御意見はありませんか。

佐々木委員 先ほど、選定委員から、東書は写真や説明文など資料が豊富であり、生徒の興味関心を高め、実生活に生かすことができるような工夫がされていると説明がありましたが、実生活に生かすことができるような工夫について、具体的に教えてください。

九十九校長 東書の26ページを御覧ください。

ここでは、ストレスへの対処方法が扱われています。資料6には具体的なストレスへの対処方法の例として、自分一人で対処する方法と、友達や周囲の大人の手助けを受けて対処する方法が示されています。資料6の表では、普段の自分についてチェックできるようになっております。また、26ページの下には、自分の健康や安全を損なう方法や、人に迷惑をかける方法などの好ましくない対処方法の例もあり、これらを参考にすることで、今後の実生活でストレスを感じたときにどのような対処が適切か活用できるようになっています。

佐々木委員 もう1点ですが、説明の中で、東書は、心肺蘇生法の写真が大きく掲載されており、実習の具体例が多く示されているとあったのですが、このあたりはどうですか。

九十九校長 東書の80～83ページを御覧ください。

ここでは、心肺蘇生法とAEDの手順や方法について、実習の具体例が写真で大きく示されています。特に81ページの心肺蘇生法の写真は、手の置き方や圧迫の仕方など、実際の写真で大きく示してあることで、生徒がイメージしやすく実習をより効果的に実施できるようになっております。

- 佐々木委員 東書は非常に分かりやすいですね。私共が実習するときと同じようなことで書いてあって、非常にいいと思います。総合的所見とそれから今の説明を考慮するとやはり東書がいいのではないかと思います。
- 教 育 長 東書という意見が出ましたが、他に御意見はありませんか。
(なしの声)
- 教 育 長 御発言なしということで、お諮りします。
ここまでの協議をふまえると、「保健体育」については、「東京書籍」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。
(異議なしの声)
- 教 育 長 御異議なしということで、「保健体育」については、「東京書籍」の教科用図書を採択することに決定されました。
続いて、「技術・家庭（技術分野）」について、選定委員からの説明をお願いします。
- 松 田 校 長 技術分野の総合的な所見一覧について報告を行います。資料は13ページです。
技術分野は、東書、教図、開隆堂の3者から発行されています。本日は、調査、研究した結果、特徴のよく分かる3つの観点について説明いたします。
1つ目は、観点2の「主体的に学習に取り組む工夫」についてです。東書、開隆堂は、学習のまとまりごとに学習内容に関する事柄について考えさせるよう構成したり、問いかけを掲載したりするなど、主体的な学習につなげるための工夫がされています。
2つ目は、観点4の「内容の表現・表記」についてです。開隆堂は、工具や道具の使用方法について、押ししたり引いたり、回したりする方向へ矢印が記載されており、視覚的に理解させやすいよう示されています。
3つ目は、観点5の「言語活動の充実」についてです。開隆堂は、技術の評価、活用について考えさせる例として、全ての内容の学習後、幅広く評価と活用について考えることができるよう工夫されています。
以上、述べましたとおり、開隆堂に良い特徴が多いと考えます。
以上で技術分野の説明を終わります。
- 教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。
(しばらく時間をとる)
- 教 育 長 御質疑、御意見はありませんか。
- 小 谷 委 員 観点4で、工具や道具の使用方法が視覚的に理解させやすいと説明されましたが、技術分野では、どのような工具や道具を使って、どのような物を作るのでしょうか。
- 松 田 校 長 開隆堂の教科書で説明したいと思います。38、39ページを御覧ください。材料による加工の方法の例として説明します。
38、39ページにたくさん載っている機械、工具で、例えば「材料にけがく」ではさしがね、鉛筆、「材料を切断する」では、両刃のこぎりなど使います。下地が黄色の所が木工を加工するもの、青色の所が金属を加工するもの、緑色の所がプラスチックを加工するものになっています。こういった工具や機械を使用して、子どもたちは作っていきます。こういったものを作るかについては、作品例が、47ページあるいは49ページ、51ページに出ています。47ページの小物棚つき

ラックがありますが，子どもたちは，収納するものの大きさや数量，形，材料，材質などによって，大きさを決定して設計します。そして，それぞれで設計したものを作っていきます。

船尾委員 説明の中で，良い特徴が多いと言われていた開隆堂の観点3で，「最初の項で生活との関連について示され」とありますが，例えば生活との関連については，どのようなことを学習するのですか。

松田校長 開隆堂の20，21ページを御覧ください。

21ページの上の方に，学習の流れがあります。「最初の項」というのは，1番の所になります。「ものづくりの視点と進め方」22ページからです。22ページを御覧ください。ここでは，生活との関わりということで，水筒，自転車を例にして，昔と今を比べて，技術の進歩あるいは生活とどのように関わっているかを子どもたちに実際に考えさせるようにしています。

そういった学習の中で，技術の進歩というものが生活を便利にしてきた，人々の期待に応えてきたことを学んでいきます。また，先程「ものづくりの視点」がありました，人や環境に優しい視点の工夫が23ページの下に載っていて，人や環境に優しい自動車の工夫として，安全性や障害のある方の利用，電気自動車についても学習するように示してあります。

教育長 他に御意見はありませんか。
(なしの声)

教育長 御発言なしということで，お諮りします。
ここまでの協議をふまえると，「技術・家庭（技術分野）」については，「開隆堂」の教科用図書を採択することに，御異議はございませんか。
(異議なしの声)

教育長 御異議なしということで，「技術・家庭（技術分野）」については，「開隆堂」の教科用図書を採択することに決定されました。
続いて，「技術・家庭（家庭分野）」について，選定委員からの説明をお願いします。

湊校長 家庭分野の総合的な所見一覧について報告を行います。資料は14ページです。
家庭分野は，東書，教図，開隆堂の3者から発行されています。本日は，調査，研究した結果，特徴のよく分かる3つの観点について説明いたします。

1つ目は，観点1の「基礎・基本の定着」についてです。東書は，伝統に関する内容において，「ひとくちQ&A」のコーナーが設けられており，伝統文化に興味をもちながら学習を進めることができる工夫があります。また，開隆堂は，循環型社会について，環境に配慮した生活スタイルがイメージしやすいように，図や写真を用いて分かりやすく示されています。

2つ目は，観点2の「主体的に学習に取り組む工夫」についてです。開隆堂は，巻末に，課題学習の進め方の例が段階ごとに具体的に示されており，学校や家庭での実践につながりやすい工夫があります。

最後に，観点4の「内容の表現・表記」についてです。東書や開隆堂は，調理や製作の実習についての手順の表記が統一されており，特に，開隆堂は，左から右に時間の流れに沿って表記してあり，視覚的に分かりやすくなっています。

以上，述べましたとおり，開隆堂に良い特徴が多いと考えます。

以上で家庭分野の説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。
(しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑、御意見はありませんか。

船 尾 委 員 どの者にも観点1の中に「循環型社会」という言葉が出てきましたが、中学校の家庭分野においては、具体的にどのようなことを学習するのですか。

湊 校 長 開隆堂の238, 239ページ、地域や社会での協力の学習の部分を御覧ください。
右上の学習の目標に書かれているように、「環境に配慮した生活スタイルを実現するために、地域や社会の取組を理解する。」ことを狙いとして学習する中で、循環型社会について記載されています。

子どもたちは、「循環型社会」とは、有限な資源を無駄なく繰り返し使い、同時に環境汚染を少なくしていく社会であることを知り、循環型社会3Rなどの取組について学習したりします。

3Rとは、ごみの発生を減らすリデュース、使えるものは捨てないで繰り返し使うリユース、資源を回収し、再生して利用するリサイクルを表す言葉で、子どもたちは、この3Rの様々な取組について学習したり、自分たちが住んでいる地域で、どんな3Rの取組があるか調べたりする学習を行います。

森 尾 委 員 今使用している開隆堂の使用実績について、具体的に教えてください。

湊 校 長 観点3の「内容の構成・配列・分量」の視点⑨「発展的な学習に関する内容の記述の工夫」という部分の使用実績について御説明します。

開隆堂において、発展的な学習の内容は、生徒の実態や興味、関心に応じた学習となるよう、多くの事例が示されており、生徒の学習意欲を高めることができたと聞いています。

具体例を紹介します。開隆堂の70, 71ページを御覧ください。

「食品に含まれる成分を、目で見て確かめよう」の学習では、炭水化物やたんぱく質などの栄養素が、どのくらい食品に含まれているかを調べる実験方法や実験結果が、多くの写真やイラストを使って視覚的に示されています。

教 育 長 他に御意見はありませんか。
(なしの声)

教 育 長 御発言なしということで、お諮りします。

ここまでの協議をふまえると、「技術・家庭（家庭分野）」については、「開隆堂」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、「技術・家庭（家庭分野）」については、「開隆堂」の教科用図書を採択することに決定されました。

続いて、「英語」について選定委員からの説明をお願いします。

坂 田 校 長 英語の総合的な所見一覧について報告を行います。資料は15ページです。

英語は、東書、開隆堂、学図、三省堂、教出、光村の6者から発行されています。本日は、調査、研究した結果、特徴のよく分かる3つの観点について説明いたします。

1つ目は、観点1の「基礎・基本の定着」についてです。開隆堂は、活動の多くが会話形式になっています。また、三省堂と光村は、タイトルページの写真等

をもとにコミュニケーション活動を設定しやすい工夫があります。中でも三省堂は、アルファベットを並べ替えて単語を作るなど、書くことへもスムーズに移行できる工夫があります。

2つ目は、観点2の「主体的に学習に取り組む工夫」についてです。各者とも、自分のことについて話したり書いたりする活動が設定されています。中でも開隆堂は、本文の後に自分のことについて書く活動が、三省堂はモデルを練習した後に自己表現する活動が設定されるなど、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するための工夫があります。さらに、開隆堂は、学習内容と3年間の見通しが図式化されていたり、学習到達目標のリストでチェックができたりするなど、主体的に学習に取り組ませるための工夫があります。

3つ目は、観点5の「言語活動の充実」についてです。各者とも、ペアワーク等の扱いや数は適切ですが、中でも学図と三省堂は多様な活動形態や活動内容が掲載され、生徒の実態に応じて効果的な授業展開を工夫しやすいと考えます。特に三省堂は、まとまりのある英文を読んだり書いたりする活動が充実しています。

以上、述べましたとおり、三省堂に良い特徴が多いと考えます。

以上で英語の説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。
(しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑、御意見はありませんか。

小 谷 委 員 先ほどの説明の中で、三省堂は、「モデルを練習した後に自己表現する活動が設定されるなど、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するための工夫がある」とのことですが、具体的に教えてください。

坂 田 校 長 それでは、三省堂1年生の教科書94ページを御覧ください。

ここでは、得意なことについて会話をするための活動が仕組みられています。左の部分に①から③のモデルの文が示されています。

Step 1で、「最初にこのモデル文を声に出して読もう」そして「ペアでこの①から③の役割を演じよう」という形でスタートします。これが、まずモデル文を使っての練習です。次のStep 2では、最初に①から③のあと、「2人の会話はどのように続いていくでしょう」と問いかけがあります。「What is your position?」「あなたのポジションは何ですか、バスケットボールチームの中で」という文章の後に、どんな会話が続くかと投げかけていますが、「My position is center.」や「Can you play basketball ,too?」「あなたもバスケットボールをすることができますか」という質問を返したりする形で、どんな英語が続くかということが示されています。また(2)で、「+1の下線部や緑と黄色の部分には、他にどんな英語が入るでしょう。」という質問がありますが、上の部分に「+1」は「一語追加しています。」、緑は「相槌を打っています。」黄色は「質問しています。」と記載があります。例えば、緑の「相槌を打っています。」の箇所の「本当ですか」という部分を御覧ください。この相槌については、右側の95ページの「◆相手の言ったことに相槌を打つ」という部分に、「Really?」「本当?」という言葉や「Cool!」「かっこいい!」「Oh, I see.」「なるほど、そうなんですね。」「Me too.」など、よく似た違う表現の文を示し

ています。こういった形のものを使って練習をすることで、子どもたちの使える表現が増えてきます。それを終えた後で、Step3「ペアで自由に会話しよう。」のコーナーで、自己表現する活動が設定されています。モデルの文でしっかり練習した後で、自然な形で自己表現する活動が仕組まれているという流れになっているところが優れているところです。「Idea Box, Tips for Communication」に、子どもたちの使える表現がたくさん載っており、英語が苦手な子どもも、「すぐに積極的に使ってみよう」と良いきっかけになった、教員が指導する上で、「このような言葉があるよ」と紹介でき、説明がしやすかったということを知っています。

船尾委員 先ほどの説明の中で、特に三省堂は、「まとまりのある英文を読んだり書いたりする活動が充実している」と説明されましたが、これについても教科書で教えていただけますか。

坂田校長 では、3年生の教科書で説明します。
教科書による学習を通して、まとまりのある英文を読んだり書いたりできるようになることは大切な指導です。

3年生の教科書、60～62ページを御覧ください。

これは、まとまりのある英文を読むという活動ですが、最初の1段落目に「彼がブラジルに行きたい」ということについて書いてあり、「なぜ行きたいか」という3つの理由が2段落目、3段落目、4段落目に示されています。そして5段落目で、まとめの文が入っており、まとまりのある英文の構造になっています。ここの指導に当たっては、60ページの下に、まとまりのある英文に対して「内容の大筋をつかむ」「細かい内容をおさえる」「内容を整理する」という流れが掲載されています。内容を整理することにより、読んだ物をまとめ、次はあらすじに書いたりする活動にもつなげることができます。

次に、目次の2～3ページを御覧ください。「Read」という活動が、全てのレッスンの最後に入っているのが分かるかと思います。「Lesson1」では、「Read “A winner never quits.” [意見文]」と掲載のある8ページの部分になります。各レッスンの終わりに読む活動が入っており、充実したものになっております。

教育長 他に御意見はありませんか。
(なしの声)

教育長 御発言なしということで、お諮りします。
ここまでの協議をふまえると、「英語」については「三省堂」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。
(異議なしの声)

教育長 御異議なしということで、「英語」については「三省堂」の教科用図書を採択することに決定されました。

それでは、以上で、令和2年度使用教科用図書（中学校（「特別の教科 道徳」を除く。））につきましては、すべて採択が決定しました。

ここで休憩を取ります。

教議第45号 令和2年度使用教科用図書（小学校）の採択について

(14:00)

教 育 長 それでは、再開します。

日程第6の教議第45号「令和2年度使用教科用図書（小学校）の採択について」を議題とします。

事務局からの総括説明を求めます。

高 橋 課 長 それでは、教議第45号「令和2年度使用教科用図書（小学校）の採択について」御説明いたします。

資料の1ページの「教科用図書採択スケジュール」を御覧ください。

小・中学校の教科用図書の採択は、通常4年ごとに実施しております。小学校につきましては、平成29年度には、道徳が教科化となりましたので、「特別の教科 道徳」のみの採択を実施いたしました。そして、昨年度、平成30年度に「特別の教科 道徳」を除いた教科用図書について、4年に一度の採択を実施しております。今年度は、学習指導要領の改訂に伴い、「特別の教科 道徳」と新たに教科化となる「英語」を含め、全ての教科用図書の採択事務を行うこととなります。

採択の手續につきましては、先ほど呉高等学校の資料にございました「呉市教科用図書の採択に関する規程」、資料2ページ「令和2年度使用教科用図書（小学校）の採択手續について」、資料3～5ページ「令和2年度に呉市立小・中学校で使用する教科用図書の採択に係る基本方針について」及び資料6・7ページ「令和2年度使用教科用図書（小学校）採択のための調査・研究要項」を基に、調査・研究委員会を3回、選定委員会を2回実施いたしました。

調査、研究委員会、選定委員会では、教科書目録に登載されている見本本について、調査、研究、審議を行いました。その際、本日別冊でお配りしている広島県教育委員会の選定資料も参考にしておりますことを申し添えます。

そして、お手元にございます別冊資料「令和2年度使用教科用図書（小学校）総合所見」が、8月21日に選定委員長から教育長へ報告されたものでございます。

本日は、選定委員会委員が、各種目の総合所見の内容について御説明させていただきます。

御審議のほど、よろしく願いいたします。

教 育 長 小学校の場合は、学習指導要領が全面改訂され、記述も変わったということから、それを基に調査・研究してきたということで良いですね。

高 橋 課 長 そのとおりでございます。

教 育 長 ただ今の総括説明を受けまして、令和2年度使用教科用図書（小学校）については、種目ごとに採択することにしたいと思っております。これに御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、令和2年度使用教科用図書（小学校）については、種目ごとに採択することと決定されました。

それでは、「国語」から順に、選定委員の説明をお願いします。

小 野 校 長 国語の総合的な所見一覧について報告を行います。資料は1ページです。

国語は、東書、学図、教出、光村の4者から発行されています。本日は、調

査，研究した結果，特徴のよく分かる3つの観点について説明いたします。

1つ目は，観点1の「基礎・基本の定着」についてです。全者，単元の冒頭に目標が示されていますが，東書，光村については，「読むこと」の領域で，単元の目標だけでなく，目標を教材に合わせ，より具体的にした「めあて」も示されており，見通しをもって学習を進めることができると考えます。あわせて，この2者には，語彙を豊かにする語が豊富に掲載されています。

2つ目は，観点4の「内容の表現・表記」についてです。この度の学習指導要領の改訂で，文章と図を結び付けて考える，資料を活用して考えを伝えるという内容が追加されました。そこで，文章と図表等の関係を考えさせる記述について調査したところ，全者が，図表等を資料として位置付けている説明的な文章を，教材として取り上げていました。また，手引きに，関連について考えさせる記述もありますが，中でも，東書は，複数の視点から考えられるよう，問いかけに工夫が見られます。

3つ目は，観点5の「言語活動の充実」についてです。今回調査した，考えを伝え合う等して話し合う活動のテーマや議題は，全者で，生活や社会に関連するものが取り上げられ，児童の学習への意欲を高めるものになっています。児童に確かな話し合いの力を付けるためには，話し合いの具体例ができるだけ多く示されるとともに，発言の意図や参加者の役割等について説明されているものが望ましいと考えます。東書，学図，教出は，全学年で具体例が示され，この中でさらに，発言の意図や参加者の役割等について説明されているのは，東書，教出です。

以上，述べましたとおり，東書に良い特徴が多いと考えます。

以上で国語の説明を終わります。

教 育 長 少 時間をとりますので，教科用図書の見本本を御覧ください。
(しばらく時間をとる)

教 育 長 御 質疑，御意見はありませんか。

森 尾 委 員 観 点 4 の 説 明 の 中 で ， 「 図 表 等 」 と あ り ま し た が ， 国 語 科 の 中 で 出 て く る 図 表 等 と は ， ど の よ う な も の が あ る の で す か 。

小 野 校 長 図 表 等 と い い ま す と ， こ こ に 書 い て あ り ま す と お り ， 図 や 表 は も ち ろ ん ， そ の 他 に も ， グ ラ フ ， 絵 ， 写 真 も 国 語 で は 図 表 等 と し て い ま す 。

例えば，東書の第5学年，84，85ページをお開きください。A社とB社の記事が載っているかと思えます。文章だけでなく，書き手のメッセージを写真を使うことで伝えるという役割があることを学習する単元となっています。

小 谷 委 員 観 点 5 の 説 明 で ， 話 し 合 い の 具 体 例 が で き る だ け 多 く 示 さ れ て い る の が よ い と い う こ と は 分 か り ま し た 。 者 に よ っ て ， グ ル ー プ や 学 級 全 体 な ど 様 々 な 形 態 に よ り ， 違 い が あ る よ う で す が ， ど れ が 良 い の で し ょ う か 。

小 野 校 長 ど れ が 良 い と い う こ と で は な く て ， 全 て 大 切 だ と 考 え て い ま す 。 子 ど も た ち に は ， 学 級 全 体 だ け で は な く ， 小 グ ル ー プ で の 話 し 合 い 等 も 体 験 さ せ る こ と で ， 話 し 合 う 力 を よ り 効 果 的 に 育 成 す る こ と が で き る も の と 考 え て い ま す 。

教 育 長 他 に 御 意 見 は あ り ま せ ん か 。

小 谷 委 員 今 の 説 明 を 聞 い て ， や は り 東 書 が 良 い の で は な い か と い い ま し た 。

教 育 長 そ れ で は お 諮 り し ま す 。

東書という意見が出ましたが，「国語」については「東京書籍」の教科用図書

を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、「国語」については「東京書籍」の教科用図書を採択することに決定されました。

続いて、「書写」について選定委員からの説明をお願いします。

小 野 校 長 書写の総合的な所見一覧について報告を行います。資料は2ページです。

書写は、東書、学図、教出、光村、日文の5者から発行されています。本日は、調査、研究した結果、特徴のよく分かる3つの観点について説明いたします。

1つ目は、観点1の「基礎・基本の定着」についてです。日々、授業では教科等の目標の達成に向け、指導を行っているところで、これは、書写も同様です。ですから、学習者である児童にどのように目標を示し、課題解決に向けて考える授業をどのように展開するか、とても重要なポイントになります。5者全者において、目標は示されていますが、東書と光村は、目標だけでなく、達成に向けて、手立てとなる視点も示されています。中でも東書は、「どうしたらよいか」どのように書くか」等、学習者に思考させる問いかけによって、視点が示されており、工夫が見られます。

2つ目は、観点3の「内容の構成・配列・分量」についてです。東書、教出、光村、日文は、全学年で、学習指導要領の書写の内容に対応した教材を取り上げています。この4者については、毛筆の指導が行われる3年生以上の学年においても、硬筆の教材が取り上げられています。また、伝統的な言語文化に関する内容については、各者とも教材として扱っていますが、全学年で扱っているのは東書のみです。加えて、国語科の学習指導要領に示されている内容に対応した教材が取り上げられています。このことは、他教科等と関連付けながら指導することが求められている、今回の学習指導要領の改訂の趣旨に符合すると考えます。

3つ目は、観点5の「言語活動の充実」についてです。各者とも、「観察カードを書く」「手紙を書く」等の他教科の学習や日常生活と関連付けた活動が、例として豊富に示されています。ただ、東書、教出、光村では、これらが基本単元の間に掲載されていることから、言語活動を設定する際の参考にしやすいと考えます。

以上、述べましたとおり、東書に良い特徴が多いと考えます。

以上で書写の説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

(しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑、御意見はありませんか。

船 尾 委 員 観点3の伝統的な言語文化に関する内容ですが、東書だけが全学年取り上げられて、他のところは全学年ではないようです。低学年にとって、そういった内容はすごく難しいと思うのですが、あった方が良いでしょうか。

小 野 校 長 そのとおりです。新しい学習指導要領では、伝統的な言語文化として、低学年では昔話、神話、伝承が取り上げられています。中学年では短歌や俳句が取り上げられており、児童の発達段階に合わせて、段階的に言語文化に親しむようになっています。ですから、書写においても、低学年から我が国の伝統文化に親しむ

ように指導していくことで、より効果的に子どもたちに指導できると考えます。

森尾委員 目標の示し方で、東書に工夫が見られると説明されていましたが、その具体を教えてください。

小野校長 東書の第2学年、26ページを御覧ください。最初のところに「文字の形」と書いてあって、その次に「文字のまわりを線で囲むと、文字のだいたいの形が分かるよ。整っている文はどれだろう。」というふうに書かれています。子どもたちが実際に文字の周りを囲むことによって、文字の形を整えるためにどうしたら良いのか、何が大切かということを考えながら、学習を進めることができます。指導の達成に向けて、大切な要素となっています。

森尾委員 説明を聞いて、東書が目標達成に向けての工夫がよくされていると思いました。

教育長 他に御意見はありませんか。

(なしの声)

教育長 御発言なしということで、お諮りします。

ここまでの協議をふまえると、「書写」については「東京書籍」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教育長 御異議なしということで、「書写」については「東京書籍」の教科用図書を採択することに決定されました。

続いて、「社会」について選定委員からの説明をお願いします。

玉理校長 社会の総合的な所見一覧について報告を行います。資料は3ページです。

社会は、東書、教出、日文の3者から発行されています。本日は、調査、研究した結果、特徴のよく分かる3つの観点について説明いたします。

1つ目は、観点1の「基礎・基本の定着」についてです。東書は各単元で学習過程が明確に示され、児童に学習の進め方を意識しやすくする工夫がされており、基礎・基本の定着を図るための記述が充実していました。

2つ目は、観点2の「主体的に学習に取り組む工夫」についてです。東書は、大単元の導入において写真が効果的に掲載されていたり、広島県の題材が豊富に掲載されていたりして、呉市の児童の興味、関心がより高まる内容になっていました。

3つ目は、観点3の「内容の構成・配列・分量」についてです。東書と日文は、児童の思考の流れに沿って内容が構成されており、バランスもとれていました。

以上、述べましたとおり、東書に良い特徴が多いと考えます。

以上で社会の説明を終わります。

教育長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

(しばらく時間をとる)

教育長 御質疑、御意見はありませんか。

小谷委員 観点1について、説明にもありましたが、東書には学習の進め方を意識しやすくする工夫があるとのことでしたが、具体的に教えてください。

玉理校長 東書4年生の教科書32ページを御覧ください。大単元の最初のページですが、1ページめくっていただいて、34ページの左側にまず、「つかむ」と大きく書い

てあります。学習課題の設定という過程になります。38ページから46ページまで「調べる」活動で、設定した問題について児童が調べていきます。48ページに「まとめる」、調べたことをまとめます。50ページに「いかす」、まとめたことをもとに自分自身の生活に生かしていく、振り返るという活動になります。学習課題の設定から、調べてまとめて振り返るという学習の進め方が児童に意識させやすいと考えます

佐々木委員 観点2の主体的に学習に取り組む工夫についてで、広島県や呉市のことなど身近な地域が扱われていると、子どもたちにとってはやはり興味、関心の持ち方が違ってくるのかなと思います。総合所見を見ると、教出は、広島県を取り上げている内容が少ない、とのことですが、東書や日文には、広島県に関して具体的にどのような内容が掲載されていたのですか。

玉理校長 東書5年生下の教科書の30ページをお開きください。30、31ページに大竹市の大竹コンビナートが取り上げられています。同じく70ページをお開きください。70～73ページまで中国新聞の新聞社の働き、新聞づくりについて掲載されています。73ページには、ちゅーピー子ども新聞、子どもたちにとって馴染みのある新聞についても取り上げてあります。6年生東書国際編22、23ページには、平和記念資料館、原爆ドームといったものが取り上げられています。

日文6年生の教科書38ページをお開きください。38～43ページ、自然災害のところで広島市の豪雨災害について取り上げられています。

佐々木委員 今、伺った説明と資料で比較すると、東書が良いと思います。

教育長 他に御意見はありませんか。

(なしの声)

教育長 御発言なしということで、お諮りします。

ここまでの協議をふまえると、「社会」については「東京書籍」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教育長 御異議なしということで、「社会」については「東京書籍」の教科用図書を採択することに決定されました。

続いて、「地図」について選定委員からの説明をお願いします。

玉理校長 地図の総合的な所見一覧について報告を行います。資料は4ページです。

地図は、東書、帝国の2者から発行されています。本日は、調査、研究した結果、特徴のよく分かる2つの観点について説明いたします。

1つ目は、観点1の「基礎・基本の定着」についてです。帝国は作業的な活動も取り入れるなどして地図の見方について詳しく示されており、基礎・基本の定着を図るための記述が充実していました。

2つ目は、観点2の「主体的に学習に取り組む工夫」についてです。帝国は、「地図マスターへの道」というコーナーを随所に設け、疑問を投げかけたりして、地図への関心を高める工夫があります。また、呉市の地名や農産物、工業製品等が詳しく掲載されていたりして、呉市の児童の興味、関心がより高まる内容になっていました。

以上、述べましたとおり、帝国に良い特徴が多いと考えます。

以上で地図の説明を終わります。

- 教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。
(しばらく時間をとる)
- 教 育 長 御質疑、御意見はありませんか。
- 船 尾 委 員 観点1についての説明で、帝国には地図の見方が詳しく示されているとのことでしたが、具体的には、どういったことなのでしょう。
- 玉 理 校 長 例えば、帝国の17、18ページを御覧ください。17ページには索引を使おうと題し、地名の探し方を順序立てて説明したり、18ページには目的に合わせて地図を使い分けようとして、4つの目的に合わせた地図の使い方を例示しています。また、それまでのページで方位や地図記号などの説明もされています。
- 船 尾 委 員 帝国は、地図の見方が詳しく示されているというのが分かりました。
もう一点いいですか。帝国の教科書4ページに二次元コードを読み取ると別の日本列島が見られますというQRコードがあるのですが、この使い方やどういったものが見られるのかについて調査・研究の中で分かっていたら教えてください。
- 玉 理 校 長 具体的に二次元コードについて詳しくというのは、調査・研究の中にはないのですが、二次元コードについて、いくつかページがありますので、児童にとっても興味をもって詳しく調べられるという活動につなげることができると思います。
- 船 尾 委 員 分かりました。これからの時代どの教科においてもコンピュータといった情報機器を活用して子どもたちが自分から情報を得るのは大切だと思います。こういったことにも活用ができるのであれば、帝国が良いのではないかなと感じました。
- 森 尾 委 員 呉市では、昨年度の豪雨災害のこともあり、今まで以上に防災教育の充実を図っているところだと思いますが、ハザードマップや安全マップのことなども含め、防災教育に関係するものはございますか。
- 玉 理 校 長 両者とも扱いがあります。東書の97～99ページ、帝国の93、94ページを御覧ください。帝国は、94ページにあるように、防災マップ作りなど、具体的な活動につなげやすい示し方の記載があります。①の「テーマを決める」、②の「町歩きの準備」、③の「町歩き調査」、④の「マップづくり」、⑤の「発表する」と作成過程が示されています。東書は97～99ページにハザードマップについて掲載されています。帝国の「防災マップづくり」の方が、児童にとって参考にしやすいと考えます。児童自身が防災について考え、行動に起こす際の参考にできると考えます。
- 教 育 長 他に御意見はありませんか。
(なしの声)
- 教 育 長 御発言なしということで、お諮りします。
ここまでの協議をふまえると、「地図」については「帝国書院」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。
(異議なしの声)
- 教 育 長 御異議なしということで、「地図」については「帝国書院」の教科用図書を採択することに決定されました。
続いて、「算数」について選定委員からの説明をお願いします。

- 高橋校長 算数の総合所見について報告を行います。資料は5ページです。
- 算数は、東書、大日本、学図、教出、啓林館、日文の6者から発行されています。本日は、調査、研究した結果、特徴のよく分かる3つの観点について説明いたします。
- 1つ目は、観点2の「主体的に学習に取り組む工夫」についてです。学図、啓林館、日文では、問題解決までの過程で、児童の思考を促し、深めるための発問や情報が提示されています。中でも、啓林館は、児童の思考の流れを考慮した順序で、題材を提示しており、既習内容からのつながりで、問題解決に取り組むことができるようになっていきます。
- 2つ目は、観点3の「内容の構成・配列・分量」についてです。各者とも、中学校の学習へつながる内容は明確に示されています。さらに、学図は別冊でも中学校の学習内容が示され、啓林館では、巻末に数学が社会の中でどのように活用されているかについても示されています。
- 3つ目は、観点4の「内容の表現・表記」についてです。大日本、啓林館は視覚資料として、操作活動の場面の写真を有効に取り入れています。
- また、各者、URLや二次元コードからデジタルコンテンツにアクセスできるようになっています。学図、啓林館は、対応する箇所デジタルコンテンツが示されており、啓林館は370個も二次元コードがあるので、練習や活用問題に多数取り組ませることができます。
- 以上、述べましたとおり、啓林館に良い特徴が多いと考えます。
- 以上で算数の説明を終わります。
- 教育長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。
- (しばらく時間をとる)
- 教育長 御質疑、御意見はありませんか。
- 佐々木委員 算数において自分の考えを説明する活動が大切だと思いますが、教科書会社によって何か違いはありますか。
- 高橋校長 各者とも扱い方に違いがあります。4年生の例が分かりやすいので、4年生の教科書で説明します。学図4年の下の教科書48ページ、啓林館4年の下の教科書8ページを御覧ください。
- 児童の多様な考えが出ることが予想される、第4学年の図形の面積L字型の面積の求め方を説明したり、話し合ったりする活動の指導を、取り上げて説明させていただきます。
- 各者とも図から式を考えたり、式からどのような図になるのかを説明したりする学習があります。図の提示の仕方に違いがあり、学図のように東書、教出、日文は、方眼紙上に図が示されています。一方、啓林館は、児童が必要な辺の長さを自分で測り式を考えるようになっていきます。啓林館の図の提示の仕方は、方眼のマスを数える以外の方法で立式しなければならず、児童が理由を明確にしながらか、話し合う学習ができる点が良いと考えております。
- 小谷委員 算数においても、プログラミング教育が取り扱われることになっていますが、どのような扱われ方をしているのでしょうか。
- 高橋校長 プログラミング教育は、来年度から小学校においても必修化されます。各者プログラミングに関する内容が載っていますが、載っている学年が違います。教出

と日文は第5学年だけに載っています。東書と啓林館は第5, 6学年に載っています。大日本と学図は全学年に載っています。どの者にも取り上げられているのは第5学年の正多角形の学習です。一つ例をあげます。啓林館, 5年生の教科書236, 237ページをお開きください。正多角形の学習で, 正三角形, 正方形, 正五角形などを作っていきます。何cm進んで何度曲がる, 何cm進んで何度曲がるを何回繰り返すといったプログラムの仕方が載っています。来年度からは, 第5学年の正多角形の学習でプログラミング教育を行うようになります。その他にも第1学年で「ロボくんを思い通りに動かしてみよう」, 第2学年で「すごろくゲーム」など, パソコンを使うだけでなくプログラミング的思考を働かせて学習する活動もあります。

小 谷 委 員 説明を伺って, やはり啓林館が良いのではないかと思います。

教 育 長 他に御意見はありませんか。

(なしの声)

教 育 長 御発言なしということで, お諮りします。

ここまでの協議をふまえると, 「算数」については「啓林館」の教科用図書を採択することに, 御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで, 「算数」については「啓林館」の教科用図書を採択することに決定されました。

ここで休憩を取ります。

(休憩)

教 育 長 それでは再開します。

ただ今, 小学校の教科用図書の採択を行っているところですが, 先ほど中学校の教科用図書の採択を行いましたところ, 技術・家庭(家庭分野)の選定委員から発言の申し出がありましたので, これを許可してよろしいですか。

(異議なしの声)

湊 校 長 総合所見の表記に間違いがありました。訂正をお願いします。技術・家庭(家庭分野)の総合所見一覧を御覧ください。14ページです。開隆堂の観点1の内容の2つ目に「循環的社会」とあります。これは, 東書, 教図と同じように「循環型社会」の間違いです。訂正をお願いします。

教 育 長 「循環型」というのは, 教科書の表記がそうになっていたのですか。

湊 校 長 はい。表記が「的」ではなく「型」です。間違いでした。申し訳ございませんでした。

教 育 長 ただ今, 技術・家庭(家庭分野)の選定委員から誤字の訂正がございました。中学校総合所見14ページ, 観点1の開隆堂の二つ目, 「循環的社会」を「循環型社会」に訂正です。これは, 誤字ということですが, 採択結果に影響がないと確認してよろしいですか。

(異議なしの声)

教 育 長 それでは, これから気を付けるようお願いしたいと思います。中学校の技術・家庭(家庭分野)に関しましては, 誤字ということで, 採択結果に影響がないと判断します。

教 育 長 続いて, 「理科」について選定委員からの説明をお願いします。

藤本校長 理科の総合的な所見一覧について報告を行います。資料は6ページです。

理科は、東書、大日本、学図、教出、信教、啓林館の6者から発行されています。本日は、調査、研究した結果、特徴のよく分かる3つの観点について説明いたします。

1つ目は、観点1の「基礎・基本の定着」についてです。基礎的、基本的な知識、技能を身に付けさせるためには、児童の問題意識を高め、学びの目的を明確にさせる必要があります。そのために、単元導入の場面が重要になることから、各者において、単元の導入に重点が置かれています。中でも、東書は、教師が一方的に学習内容を示すのではなく、児童の思いから学びがスタートするように導入部分を構成しています。また、啓林館は、単元のねらいを示す際、日常生活の場面を想起させるようにしています。これらの工夫によって、児童はその単元で何を学ばばいいのか、何のために学ぶのが明確になり、基礎的・基本的な知識・技能の定着に効果があると思います。

さらに、各者ともに単元末に学習のたしかめを掲載しています。中でも、啓林館は単元ごとに「ふり返ろう まとめノート」という部分にまとめ例を示し、知識、技能を整理しやすくするとともに、学習内容をまとめる習慣づけができるようにしています。

2つ目は、観点2の「主体的に学習に取り組む工夫」についてです。新学習指導要領では、理科で育成を目指す資質、能力を育成する観点から、これまで以上に問題解決の活動に重点を置いています。そのために、どの者も学習の進め方や問題解決の過程をタイトルや文章等で示し、児童が自ら問題解決していく学習の流れを示しています。中でも、啓林館は、単元の導入段階に単元を貫く「学習のめあて」を示しており、児童が学習の見通しをもち、主体的に問題解決に取り組めるように工夫をしています。

3つ目は、観点5の「言語活動の充実」についてです。どの者も、話し合いの進め方や内容のヒント等について児童の対話例を示したり、巻頭、巻末に話し合いや発表の際の留意点を示したりして、言語活動の充実を図る工夫が見られます。中でも、啓林館と東書は、具体例を豊富に示すなど詳細に扱っており、児童はどのようなことに留意して説明すれば良いか、何について話し合えば良いかということイメージでき、言語活動の充実につながると考えます。

以上、述べましたように、啓林館に良い特徴が多いと考えます。

以上で理科の説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

(しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑、御意見はありませんか。

船尾委員 子どもの理科離れが進んでいると聞いたことがあります。これは、理科で学習する内容が、子どもにとって身近でなく、どこか遠いところの話を聞いているように思え、我が事として捉えにくいからではないでしょうか。

選定委員から、啓林館は、単元のねらいを示す際に、日常生活の場面を想起させるようにしていると説明がありました。これは大変良い工夫だと思うのですが、具体的に教えてください。

藤本校長 確かに、理科離れについては、よく取り沙汰される問題です。

具体を挙げて説明いたしますので、啓林館の教科書6年生の92、93ページをお開きください。6年生では、水溶液の性質について学習します。水溶液には酸性・中性・アルカリ性といった性質の仲間分けがあることや、金属との反応はどう違うかなど、確かに児童にとって身近とはいえない内容が多く扱われています。これらの内容を、教師が「今日は酸性・中性・アルカリ性について学習します。」と一方的に示しても、児童は興味を持ちにくいかもしれません。

そこで、啓林館の教科書には、このような工夫がされていました。単元の導入のページです。93ページの右下に、「始めに考えてみよう」というコーナーがあり、「トイレ用の洗剤は、どうして金属製品には使えないのだろうか。」と問いかけがあります。児童は、学校での掃除や、家庭での手伝いなどで、洗剤を目にすることは多いと思います。このように、生活の一場面を切り口に学習を始めることで、児童は「そういえば、トイレの便器は金属製ではないな。なぜトイレ用洗剤は金属に使えないのだろうか。」と疑問を抱き、それを解決したいという学習動機が生まれます。

このような導入の工夫が随所にあるため、児童は、何のためにこの単元の学習をするのかということが明確になると考えます。

船尾委員 家庭にあるものや学校にあるものを利用して、理科を身近なものとして感じさせるというのは、日常の場面につながるということで、とても良いことだと思います。

小谷委員 先ほど選定委員から、各者とも児童の対話例や、話し合いや発表の際の留意点を示していると説明がありました。具体的に、どのような例があるのか教えてください。

藤本校長 それでは、啓林館の第6学年、204ページを御覧ください。授業で、教師が「話し合いましょう。」「説明しましょう。」と漠然とした指示をしても、児童は何をどう話せば良いのかが分からず、発言を躊躇したり、授業の狙いから外れた発言をしてしまったりすることが懸念されます。そこで、こちらにあるように、例えば、「話すとき」のところで、「自分の考えを最初に話し、どうしてそう考えたのか、理由を話そう。」とあり、吹き出しで具体例も示してあります。これらの例を活用することで、児童は自信をもって話し合いや説明を行うことができると考えます。

教育長 話し合いの手順等は、他の教科書にも掲載がありますか。

藤本校長 ございますが、やはり啓林館や東書が、より丁寧に記述がされております。

教育長 他に御意見はありませんか。

(なしの声)

教育長 御発言なしということで、お諮りします。

ここまでの協議をふまえると、「理科」については「啓林館」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教育長 御異議なしということで、「理科」については「啓林館」の教科用図書を採択することに決定されました。

続いて、「生活」について選定委員からの説明をお願いします。

大塚校長 生活の総合的な所見一覧について報告を行います。資料は7ページです。

生活は、東書、大日本、学図、教出、信教、光村、啓林館、日文の8者から発行されています。本日は、調査、研究した結果、特徴がよく分かる3つの観点について説明いたします。

1つ目は、観点1の「基礎・基本の定着」についてです。東書は、安全に関わる記述について、通学路での安全、防災、防犯、学校内の安全設備の視点から留意点やとるべき行動等について、様々な具体的場面を捉え、写真やイラストで分かりやすく示されています。

2つ目は、観点4の「内容の表現・表記」についてです。東書は、キャラクターが思考や活動、安全や衛生上で留意することを促しています。また、技能面や安全面、巻末資料参照に関するマークが紙面の同じ位置に示されています。

学図は、各ページの左上に、学習の過程が「見える化」され、活動の見通しが持ちやすくなっています。

最後に、観点5の「言語活動の充実」についてです。東書は、ほとんどの単元で、考えや調べたことを伝え合う活動が設定されています。また、多様な表現方法で伝え合う活動の例示も充実しています。啓林館は、まとめ方や発表方法の例示が豊富で、考えや調べたことを伝え合う活動では多様な表現方法が示されています。

以上、述べましたとおり、東書に良い特徴が多いと考えます。

以上で生活の説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

 (しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑、御意見はありませんか。

森 尾 委 員 先ほど、子どもたちの安全に関わる記述について説明されましたが、具体的には、どのように記載されているのですか。

大 塚 校 長 例えば、東書の下の108、109ページを御覧ください。

子どもたちが、安全に、健康に暮らすためにどんなことに気を付けたら良いかイラストで示されています。108ページの安全に暮らそうの単元にあるイラストでは、子どもたちはイラストを見て、「点滅信号では渡らない」とか「危険な場所には入らない」など、安全に暮らすために気を付けることが何か、ということに気付くことができます。

また、外での約束の単元にある「いかのおすし」や防犯ブザーの写真も掲載されており、子どもたちの防犯意識を高めることができると考えます。

佐々木委員 観点5で、考えや調べたことを伝え合う活動について説明されましたが、具体的には、生活科では、子どもたちはどんな表現方法を使うことがあるのでしょうか。

大 塚 校 長 東書の下126、127ページを御覧ください。生活科では、活動したことや分かったことを伝えるために、相手や伝えたいことによってまとめ方を選んで学習をすることがあります。

例えば、126ページに示されているように、一つのことについて詳しくまとめる時には新聞を使ったり、127ページの中ほどに示されているように、伝えたい人の手でじっくり読んでもらうときにはパンフレットを使ったりします。

続いて、128ページを御覧ください。見つけたことを記録したり伝えたりするた

めに、デジタルカメラやタブレット、コンピュータを使うこともあります。

佐々木委員 伝えたい相手や伝えたい事象により、手段や手法を変えるということですね。よりきめ細かく丁寧に分かりやすいと思います。私も、東書に優れているところが多いと思います。

教 育 長 他に御意見はありませんか。
(異議なしの声)

教 育 長 御発言なしということで、お諮りします。
ここまでの協議をふまえると、「生活」については「東京書籍」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。
(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、「生活」については「東京書籍」の教科用図書を採択することに決定されました。

続いて、「音楽」について選定委員からの説明をお願いします。

森重校長 音楽の総合的な所見一覧について報告を行います。資料は8ページです。

音楽は、教出、教芸の2者から発行されています。本日は、調査、研究した結果、特徴のよく分かる3つの観点について説明いたします。

1つ目は、観点1の「基礎・基本の定着」についてです。歌唱における発声のポイントについて、教出は、第3学年から示しているのに対し、教芸は、第1学年から全学年に渡って「うたごえ」というコーナーを設け、系統的、具体的に掲載されており、分かりやすくなっています。

2つ目は、観点2の「主体的に学習に取り組む工夫」についてです。音楽づくりの学習において、教出は、高学年では、基礎的な表現を習得した上で、発展的な音楽作りに取り組む構成になっているのに対し、教芸は、系統的な指導を積み上げる構成となっています。児童の発達段階に応じて、多くの児童が無理なく取り組める音域や難易度の教材が選ばれており、主体的に取り組みやすくなっています。

3つ目は、観点4の「内容の表現・表記」についてです。教出、教芸ともに、音楽を形づくっている要素に着目させやすい工夫がありますが、教出には、中学年・高学年にメモ欄を設け、児童が気付いた要素を書き込むなどしてより学習を深めやすい工夫がされています。

以上、述べましたとおり、教芸に良い特徴が多いと考えます。

以上で音楽の説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。
(しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑、御意見はありませんか。

小谷委員 音楽科においては、歌うということが中心とも言えるくらい重要な活動だと思うのですが、発声のポイントの示し方について、先ほどの説明にもありましたが、もう少し具体的に教えてください。

森重校長 両者とも扱い方に違いがありますが、発声のポイントが示されています。

教出は、「歌声」等のコーナーを第3・4・5学年に設けて、具体的に説明しています。教芸は、「うたごえ」のコーナーを全学年に設け、ワンポイントとして説明しています。例えば、教芸の第1学年の19ページ、第4学年の教科書11ペ

ージを御覧ください。第1学年では、口の中をよく開けて、一つ一つの言葉をはっきり歌いましょうと写真付きでポイントを示し、第4学年では「歌声①」として、「あくびをするようなつもりで空気を吸った時、口の奥で冷たく感じるところがあります、そこをよく開けて歌いましょう」と、系統性を重視した示し方がされていました。

佐々木委員 教芸の所見の観点5の部分に、「児童が思いや意図をもって学習するための参考になりやすい」とあるのですが、この思いや意図とはどのようなことでしょうか。

森重校長 思いや意図を持つとは、例えば、児童が、こんなふうに歌いたい、こんなふうに演奏したい、という自分の思いや願いを持つことで、その思いや願いを実現させるためにこうしようという考えを持つことです。このような思いや意図をもつことは、音楽学習の中では、とても重視されており、音楽表現を工夫することや、音楽を聴き味わうといった音楽科ならではの学習を深めることにつながっていきます。

ですから、呉市でも、児童が思いや意図を持つために、教科書にどのような工夫があるかということをしっかり調査研究しました。

教 育 長 他に御意見はありませんか。

(なしの声)

教 育 長 御発言なしということで、お諮りします。

ここまでの協議をふまえると「音楽」については、「教育芸術社」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、「音楽」については「教育芸術社」の教科用図書を採択することに決定されました。

続いて、「図画工作」について選定委員会からの説明をお願いします。

金本校長 図画工作の総合的な所見一覧について報告を行います。資料は9ページです。

図画工作は、開隆堂、日文の2者から発行されています。本日は、調査、研究した結果、特徴のよく分かる3つの観点について説明いたします。

1つ目は、観点1の「基礎・基本の定着」についてです。両者とも資質・能力の3点がマークと文で示され、題材ごとに使用する用具や材料等も分かりやすい表記がされています。表記において、開隆堂は資質能力の重点が強調され、安全面についても視覚的に分かりやすくなっています。

2つ目は、観点2の「主体的に学習に取り組む工夫」についてです。表現と鑑賞内容において、開隆堂は児童作品の鑑賞に加え、作家の美術作品が紹介され、鑑賞の発展的な扱いがされています。鑑賞の対象の特徴として、開隆堂は我が国の伝統工芸について紹介し、日文は生活の中の視覚的な図で表された記号を扱っています。

3つ目は、観点4の「内容の表現・表記」についてです。両者とも発想、構想に関するヒントを吹き出し等で示し、作者の考えや感想を紹介し、紹介されている作品数は適切であると考えます。開隆堂の特徴として、他教科等との関連を示している記述がある点があげられます。

以上、述べましたとおり、開隆堂に良い特徴が多いと考えます。

以上で図画工作の説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。
(しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑、御意見はありませんか。

森 尾 委 員 図画工作では、いろいろな道具を扱うと思いますが、道具の扱い方はどのように紹介されていますか。

金 本 校 長 どちらの教科書も、写真やイラスト等を使って紹介しています。

例えば、第1学年ではさみを使う題材を例として御説明します。開隆堂は14ページ、日文は12ページをお開きください。

日文は13ページの下に気をつけようのマークと共に、言葉で示されています。一方、開隆堂ははさみを扱っている写真と共に吹き出しで、はさみは体の正面で使おうと示されています。また、両者とも、はさみの使い方が別のページで詳しく説明されています。開隆堂は52、53ページ、日文は64ページを御覧ください。どちらも、はさみの名称や持ち方、切り方等が紹介されています。日文はイラストが多いのに対して、開隆堂は写真とイラストが効果的に使用され、分かりやすく紹介されています。はさみの種類が紹介されていることも、児童の関心を高めるのに有効であると考えます。

森 尾 委 員 開隆堂が、写真やスライドを使い、効果的に分かりやすく表記されており、子どもたちにも理解できるということで、開隆堂が良いのではないかと思います。

教 育 長 他に御意見はありませんか。
(なしの声)

教 育 長 御発言なしということで、お諮りします。

ここまでの協議をふまえると、「図画工作」については「開隆堂」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、「図画工作」については「開隆堂」の教科用図書を採択することに決定されました。

ここで休憩を取ります。

(休憩)

教 育 長 それでは再開します。

続いて、「家庭」について選定委員からの説明をお願いします。

山 根 校 長 家庭の総合的な所見一覧について報告を行います。資料は10ページです。

家庭は、東書、開隆堂の2者から発行されています。本日は、調査、研究した結果、特徴のよく分かる3つの観点について説明いたします。

1つ目は、観点1の「基礎・基本の定着」についてです。開隆堂は、家庭科の学習が始まる第5学年は、題材をスモールステップで学習できるよう配慮され、学習の定着を図るよう工夫されています。

2つ目は、観点3の「内容の構成・配列・分量」についてです。開隆堂は、学習の時期や季節を考えて題材構成をし、2学年にわたって段階的に対比しながら学習を進める工夫がされています。

最後に、観点5の「言語活動の充実」についてです。開隆堂は、活動の前に、考えよう、話し合おうというコーナーが設けられており、問いかけの文が示さ

れ、安全面や必要性について自ら考えられるようにしています。

以上、述べましたとおり、開隆堂に良い特徴が多いと考えます。

以上で家庭の説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

(しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑、御意見はありませんか。

小 谷 委 員 観点3の説明で、開隆堂には、学習の時期や季節を考えて学習するという説明
がありましたが、具体的にはどのような学習があるのですか。

山 根 校 長 開隆堂の64, 65ページと94, 95ページあたりを見ながら御説明いたします。

まず、64, 65ページから71ページあたりまでを御覧ください。5年生の冬の時期に、暖かく快適に過ごすための衣服の着方や、寒い日の過ごし方を学習し生活に生かすことができるようになっていきます。

次に、94ページと98ページを御覧ください。6年生の夏の時期に、涼しく快適に過ごすための衣服の着方や、暑い日の過ごし方を学習し、生活に生かすことができるようになっていきます。

具体的には、学習する時期や季節に合わせ、冬の寒い時に、重ね着をしたり暖房機器を使ったりして暖かく快適な過ごし方を、そして夏の暑い時には、日光を遮ったり風の流れを作ったりして涼しく快適な過ごし方を学習します。

船 尾 委 員 総合所見の観点4の開隆堂に、着目させやすい工夫があると記述されていますが、具体的にはどのような工夫がありますか。

山 根 校 長 開隆堂の22, 23ページを御覧ください。ソーイングはじめの一步の学習で、針と糸を使って、布を縫う時の玉結びや、玉どめの手順が写真と説明の文を対応させて示されています。

また、玉結びのコーナー③の人さし指をずらしながら、糸をよりあわせる、の部分の写真を御覧ください。この場面は、青い丸で囲んであり、よりあわせる方向も矢印で示されているので、つまずきやすい児童にとって視覚的に着目させやすいと思います。

船 尾 委 員 特に重要な、着目させやすい点が示してあると理解しました。いろいろ工夫等されていて、良い特徴が多いと言われていた開隆堂が良いのではないかと思います。

教 育 長 他に御意見はありませんか。

(なしの声)

教 育 長 御発言なしということで、お諮りします。

開隆堂という意見が出ていますが、「家庭」については「開隆堂」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、「家庭」については「開隆堂」の教科用図書を採択することに決定されました。

続いて、「保健」について選定委員からの説明をお願いします。

藤 井 校 長 保健の総合的な所見一覧について報告します。資料は11ページです。

保健は、東書、大日本、文教社、光文、学研の5者から発行されています。本日は、調査、研究した結果、特徴のよく分かる3つの観点について説明いたし

ます。

1つ目は、観点2の「主体的に学習に取り組む工夫」です。東書は、振り返りの欄に関連ページが記載されており、児童が自分で学習内容を確認しながら調べることができ、主体的に学習に取り組むのに適しています。

2つ目は、観点4の「内容の表現・表記」です。東書は、「体の成長とわたし」の単元で自身の成長に気付かせる資料として、小さい頃の手形や靴の原寸大の写真に掲載し、現在のもものと実感を伴って比較できるなど、写真、イラスト、グラフや図が学習内容を理解させる上で効果的な資料となっています。

また、光文は5者の中で本文記述と関連付けたイラスト、写真、グラフ、図等の記載が最も多く、児童の理解につなげやすくなっております。

3つ目は、観点5の「言語活動の充実」です。東書は、自分の考えを記入する欄の数が他者に比べて多く、自分の思いを書いて発表につなげることができ、言語活動の充実に適しています。

以上、述べましたとおり、東書に良い特徴が多いと考えます。

以上で保健の説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

(しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑、御意見はありませんか。

佐々木委員 最近、新聞やニュースで熱中症のことが多く取り上げられていますが、教科書に熱中症のことは掲載されていますか。また、発行者に掲載されている具体を教えてください。

藤井校長 熱中症については、どの発行者にも発展的な扱いとして掲載されています。

東書5・6年生の教科書の45ページを御覧ください。例えば東書では、イラストを交えながら予防や対策、手当ての仕方が示され、実感を持って考えやすい工夫がされています。

次に、文教の5・6年生の教科書の27ページを御覧ください。文教では、熱中症の対応のフローチャート図が載っており、熱中症の危険を感じたらどうするべきか、図に沿って順に確認できる工夫がされています。

船尾委員 言語活動の充実で、東書が自分の考えを記入する欄が一番多かったということですが、数以外で何か良い点があるのですか。

藤井校長 東書5・6年生の7ページを御覧ください。東書では、深める、伝える学習活動の場面で、他の人の意見を聞いて、考えたことや分かったことを書きましよう、といった、友達のことを聞いて、考えたことや分かったことを記入する欄が多く設けられています。発表を聞き、もう一度自分の考えを書くことで、学習課題をさらに深めることができるといった良い点があります。

教 育 長 「言語活動の充実」はずっと大事にされており、そういう機会に触れさせることで理解が深まるということですね。

教 育 長 他に御意見はありませんか。

(なしの声)

教 育 長 御発言なしということで、お諮りします。

ここまでの協議をふまえると、「保健」については「東京書籍」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、「保健」については「東京書籍」の教科用図書を採択することに決定されました。

続いて、「英語」について選定委員からの説明をお願いします。

枝 長 校 長 英語の総合的な所見一覧について報告を行います。資料は12ページです。

英語は、東書、開隆堂、学図、三省堂、教出、光村、啓林館の7者から発行されています。本日は、調査、研究した結果、特徴のよく分かる3つの観点について説明いたします。

1つ目は、観点1の「基礎・基本の定着」についてです。東書は、表記の仕方や活動の流れが統一されており、既習事項が比較しやすく、系統的に学習するための工夫があります。また、光村は、児童が学習した表現を使いたくなるような自然な場面設定をし、無理なく繰り返し学習するための工夫があります。

2つ目は、観点4の「内容の表現・表記」についてです。各者とも、巻末資料や付録等の工夫がされています。学習内容と関連した単語カードやワークシート等が添付され、授業に活用できます。中でも東書は、4線表記の単語辞典が別冊でついており、調べたり、書いたりする活動で使いやすいです。教出は、ワークシート、光村は、ペンマンシップ・シートが添付されており、書く活動で活用できます。

3つ目は、観点5の「言語活動の充実」です。各者とも、児童の生活に密着した場面を設定しており、児童の実態に応じて効果的な授業展開を工夫しやすいと考えます。とくに、東書は、自分たちの身近な学校から、海外の学校へと場面設定を変え、自然と視野を広げるとともに、英語を使って表現したいと思わせる工夫がされています。

以上、述べましたとおり、東書に良い特徴が多いと考えます。

以上で英語の説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

(しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑、御意見はありませんか。

船 尾 委 員 小学校英語において過去形を学習すると聞きましたが、どのように過去形を学習させるのですか。

枝 長 校 長 各者とも過去形を扱っていますが、小学校英語では、文法を教えるわけではありません。

設定において、「I enjoyed singing.」などと自分が経験したことを伝える表現として、無理なく過去形に触れる工夫をしている点は各者とも共通しています。また、一度学んだ過去形に、1年間の中で繰り返し触れる中で、過去形を話したり、読んだり、書いたりできるようにさせるための工夫が大切だと考えています。例えば、東書の6年生、38ページを御覧ください。ここでは、夏休みの思い出ということで「I went ~.」とか「I ate ~.」という過去形が出ています。54ページにも同じく、昨日食べたものということで「I ate ~.」が繰り返し出てきます。さらに68ページのUnit 7に「I went ~.」という過去形が出るというように、繰り返し、Unit 4では夏休みの思い出、Unit 6で食生活、Unit 7で小学校の思い出を伝え合う言語活動を設定することで、自分の伝えたいことを表現する

ために、繰り返し過去形に触れるうちに定着するようにな単元の構成がされています。

船尾委員 小学校英語において書く学習が始まるとのことですが、書くのは難しいのではないのでしょうか。教科書で書く学習をどのように扱っていますか。

枝長校長 各者とも書く学習を扱っていますが、小学校英語では、単語や英文を覚えて書かせるわけではありません。何度も聞いたり話したりして、音声で慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を、書き写したり、例文を参考に書いたりさせます。

例えば、啓林館の6年生の教科書42ページを御覧ください。Unit4「My summer vacation was great.」Part2では、夏休みに関する英語を聞く活動や、チャンツを聞いたり言ったりする活動を行った後で、自分が夏休みにしたことを友達と伝え合います。このように、音声でしっかりと表現に慣れ親しんだ後で、自分が言ったことの中から一つを選び、例を参考に書く活動が設定されています。

森尾委員 音声でしっかり慣れ親しんだ後で言葉を書く活動をするという説明がありましたので、東書が良いと思います。

教育長 今回の説明は、啓林館の説明でしたが、森尾委員は東書でよろしいですか。

森尾委員 はい、大変失礼いたしました。

教育長 東書ということですが、総合所見の中では、良い特徴が、東書の方が非常に多かったと感じました。私自身は、先ほどの説明を聞くと、啓林館が良いように感じましたが、全体の部分で言うと、東書の方が良いという特徴が多いということで、総合的に判断して、東書が良いのではないかと思うのですが、他に御意見はありませんか。

(なしの声)

教育長 御発言なしということで、お諮りします。

ここまでの協議をふまえると、「英語」については「東京書籍」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教育長 御異議なしということで、「英語」については「東京書籍」の教科用図書を採択することに決定されました。

続いて、「道徳」について選定委員からの説明をお願いします。

山田校長 道徳の総合的な所見一覧について報告を行います。資料は13ページです。

道徳は、東書、学図、教出、光村、日文、光文、学研、廣あかつきの8者から発行されています。本日は、調査、研究した結果、特徴のよく分かる2つの観点について説明いたします。

1つ目は、観点1の「基礎・基本の定着」についてです。

道徳の学び方等について、全者ともオリエンテーションのページを設けています。中でも、東書、学図、教出、日文、光文、学研は、学習の流れや学習活動が示されるとともに、東書のみ、ショートストーリーをもとに、話し合い活動が体験できる工夫があり、道徳で何をどのように学ぶのかが分かりやすいと考えます。

また、発問の工夫について、全者とも、発問を掲載しています。中でも、東書、学図、学研は、例えば、主題に関わる発問または中心発問と自己を見つめる発問に精選するなど、発問数が少なく、指導者が本時のねらいを踏まえて、多様

な学習展開を仕組むことができると考えられます。

2つ目は、観点3の「内容の構成・配列・分量」についてです。8者の内、学図、日文、廣あかつきには、別冊ノートがありますが、別冊がない方が学級の実態に即してワークシートやノートを活用しやすいと考えます。

また、現代的な課題である、いじめ問題について考えるために、全者が教材を掲載しています。中でも、東書、光村、日文は、いじめを直接的に扱った教材や間接的に扱った教材、コラムなどの複数教材をユニットとして、複数時間にわたり、いじめ問題を考える構成になっており、効果的な指導ができると考えます。

以上、述べましたとおり、東書に良い特徴が多いと考えます。

以上で道德の説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

(しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑、御意見はありませんか。

森 尾 委 員 道德教科が始まったわけですが、子どもたちに何か変化はありますか。

山 田 校 長 道德科が始まりましたけれども、現在は東京書籍の教科書を使用していますが、絵や写真が非常に鮮やかなので、特に低学年は興味をもって学習をしています。また、以前は自分の教科書ではなかったために、書き込みをしたりいつでも自由に見たりということがなかなかできませんでした。今では、手元に自分の教科書があるので、気になる教材とかがあればいつでも開いて読むことができます。

このように、道德科への興味・関心を高めることで、児童がより主体的に学習することにつながってきていると考えます。

教 育 長 質問の意図としては、道德の教科書を使って始まったという、これまでもやっていたけれど、教科として始まったということでの説明でした。その他いかがでしょうか。

小 谷 委 員 先ほど、いじめ問題を扱う教材について説明がありましたが、もう少し詳しく説明してください。

山 田 校 長 先ほど、東書、光村、日文が複数教材をユニットとして扱っていると御説明しました。東京書籍を例に具体的に御説明します。

第5学年の37ページの「いじめのない世界へ」を御覧ください。いじめについて投げかけるとびらページとなっています。次のページから、いじめを題材として直接扱った教材と、いじめを題材として直接扱わずに、いじめをしない、いじめを許さない心を育てるのに適した教材を続けて学習します。

呉市では、年に2回、いじめ撲滅キャンペーンを実施していますので、その時期に合わせてユニットを扱い、いじめについて考えていくことはとても効果的であると考えます。

船 尾 委 員 道德科は学校での教科となっていますけど、やはり家庭の中でもおうちの人と一緒に子どもが考えるといったことが、子どもの成長の中で家庭でも学校でも、大人になる段階で大切なことだと思います。地域もそうですけど、そういったことを、学校で道德の授業に、何か取り入れられたり、指導したりという例がありましたら教えてください。

山 田 校 長 今おっしゃったとおりで、道德科においては学校のみならず家庭や地域の協力

を得ながら子どもたちの心を育てていくというのが大変重要になってきます。そういう意味で言うと、道徳について保護者の啓発を兼ねながら授業参観で公開したりとか、保護者参観日に道徳をして授業を見てもらって一緒になって考えていくとか、あるいは保護者の方に何か子どもに対する手紙を書いたものを授業の中で使うとか、あるいは地域の方にゲストティーチャーとして来ていただいて地域のことを語ってもらったりだとか、そういうことをして郷土を愛する心を育てていくような取組を各学校それぞれが教科書を使いながらやっているということはありません。

教 育 長 他に御意見はありませんか。

(なしの声)

教 育 長 御発言なしということで、お諮りします。

先ほど説明等を聞いた中で言うと、東書に良い特徴が多いということでしたが、「道徳」については「東京書籍」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、「道徳」については「東京書籍」の教科用図書を採択することに決定されました。

それでは、以上で、令和2年度使用教科用図書（小学校）につきましては、すべて採択が決定しました。

以上で臨時会を閉会します。

(16:54)

上記のとおり，会議の次第を記載して，その相違ないことを証するため，ここに署名する。

(教育長 寺 本 有 伸)

(委 員 佐々木 元)

(委 員 小 谷 眞喜子)

(令和元年8月23日臨時会)